

【第5次上富良野町総合計画基本計画】

パブリックコメントについて

町民のみなさまへ

第5次上富良野町総合計画は、今後10年の上富良野のまちづくりに関して、その方向性を示すものです。

既に広報でご案内のとおり、この総合計画の骨格となる「基本構想」については、町民アンケートやパブリックコメント、総合計画審議会での審議を経て策定し、議会での議決により確定しています。その後、「基本構想」の趣旨に沿い、より具体的な取り組みを明らかにする『基本計画』の策定作業を進めています。

今からみなさんがご覧になる資料（基本計画素案）には、具体的な事業名などの記載はなく、理解しづらい点もあるかと思いますが、「今後10年間、役場がどのようにまちづくりに取りくんで行くのか」を示したものですので、その取り組み方に対して、改善すべき点や修正など、ご意見等をお寄せいただければ幸いです。

ご意見等の提出方法（様式自由）

ご持参 郵送 ファックス 電子メール

町民ポスト（町内9箇所＝閲覧場所）

*ご意見等には必ず住所、お名前または団体名、電話番号を記入してください。

結果の公表 平成20年12月上旬

お問い合わせ先

〒071-0596

上富良野町大町2丁目2番11号

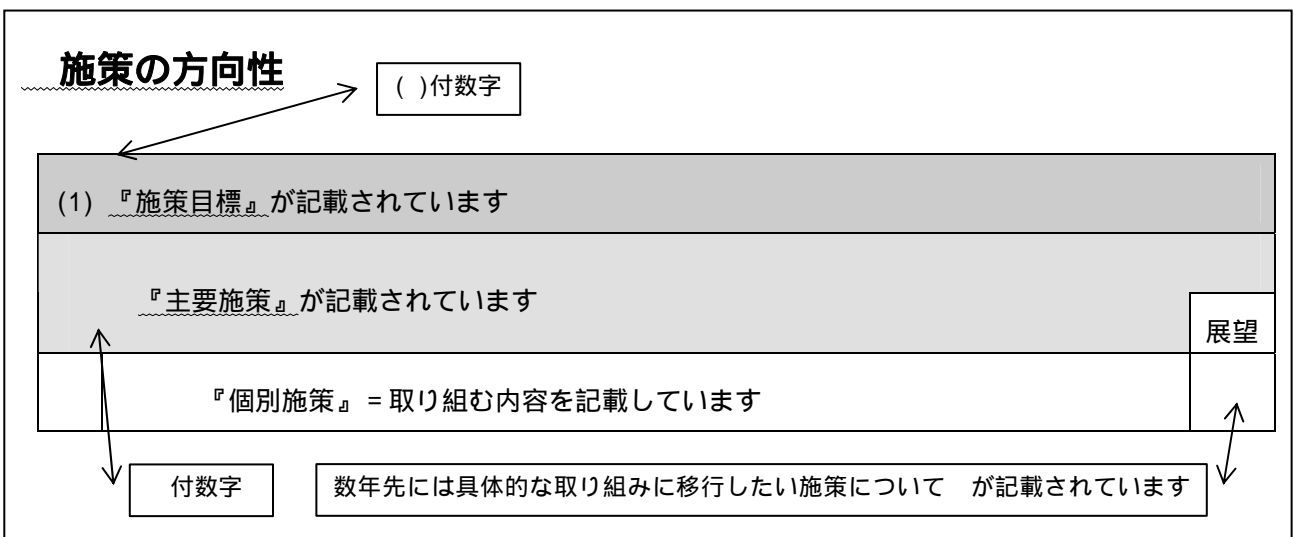
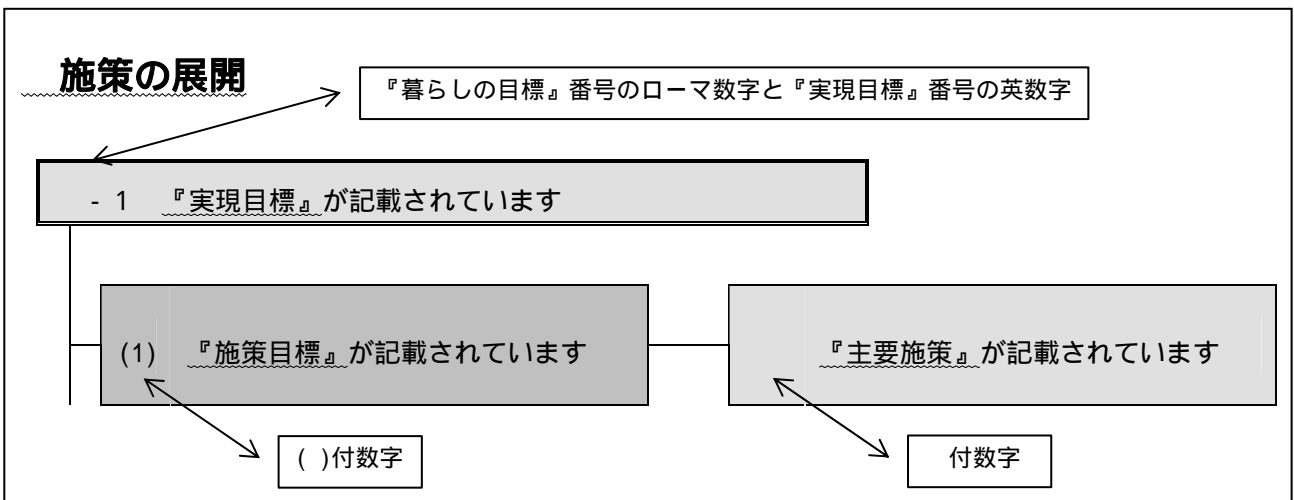
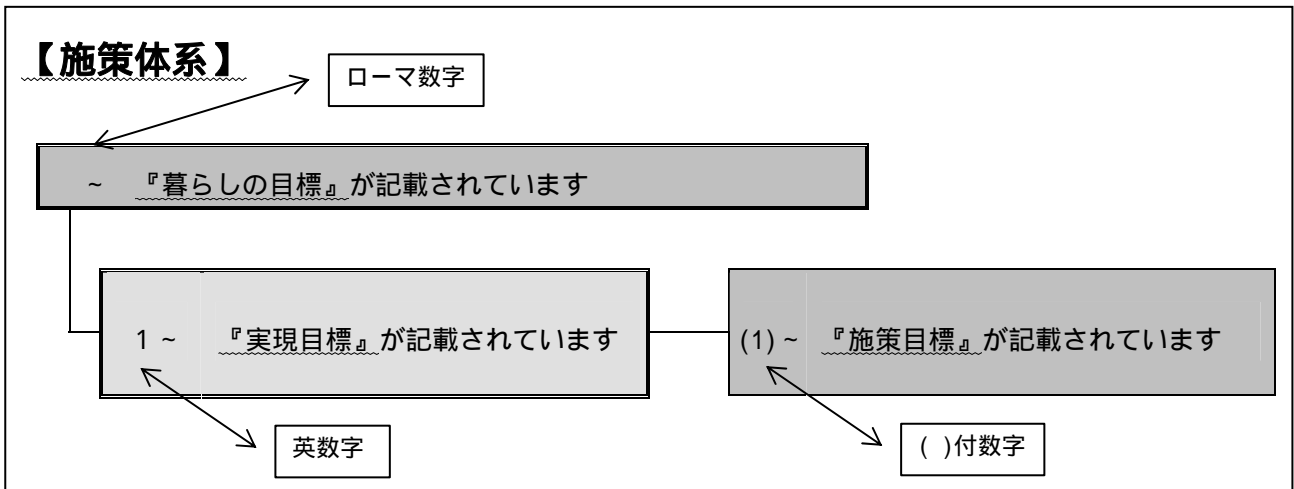
役場総務課総合計画策定担当

45-6980 FAX45-5362 Eメール: soumu@town.kamifurano.lg.jp

総合計画に関する出前講座もありますので、ぜひご利用ください。

資料の見方

この資料は、「施策体系」「施策の展開」「施策の方向性」の3つの表が連動してできています。それぞれの表の欄には、下記に示した内容が記載されています。



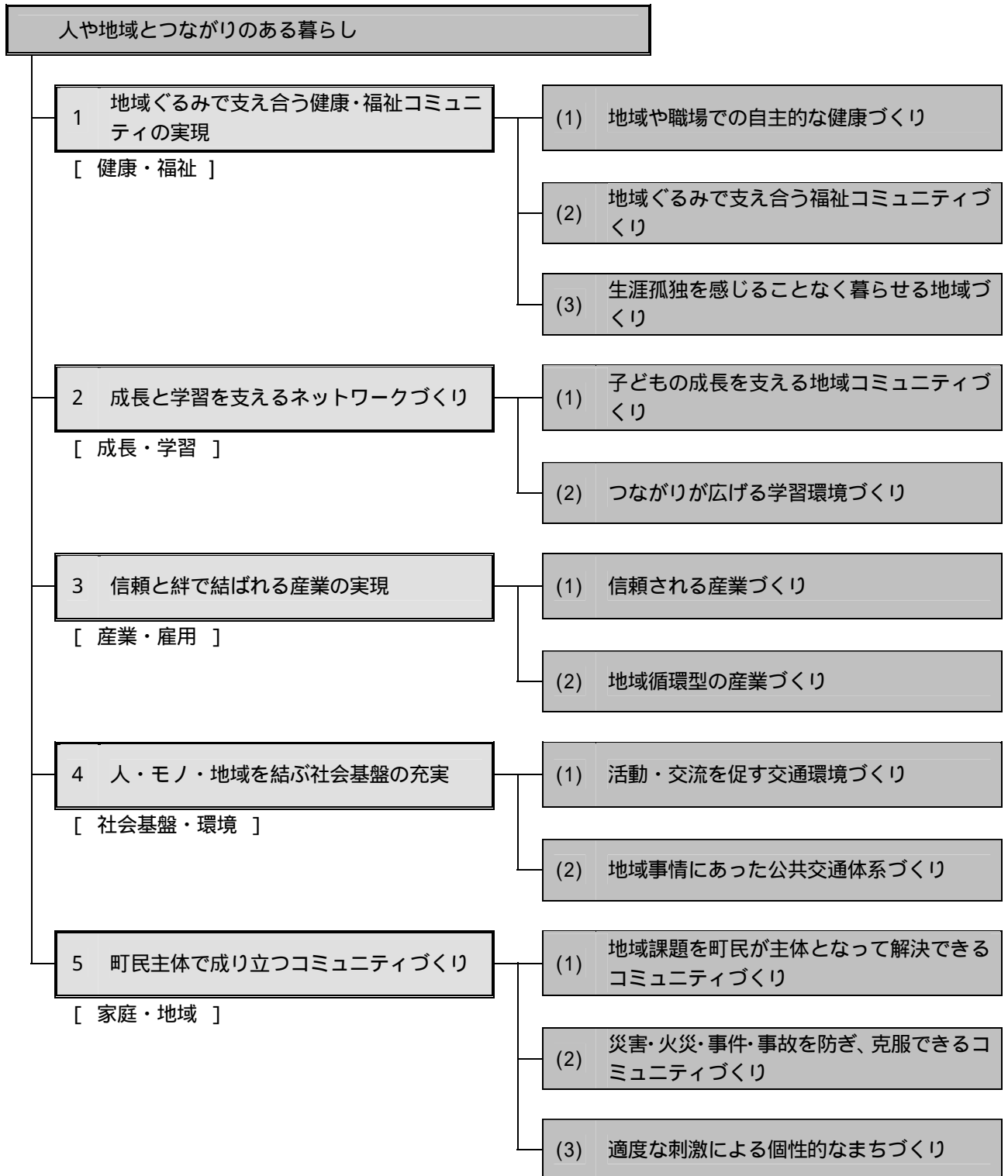
第5次上富良野町総合計画
基本計画（素案）

= 目 次 =

人や地域とつながりのある暮らし		. . . 1
1 地域ぐるみで支え合う健康・福祉コミュニティの実現	[健康・福祉]	. . . 2
2 成長と学習を支えるネットワークづくり	[成長・学習]	. . . 4
3 信頼と絆で結ばれる産業の実現	[産業・雇用]	. . . 5
4 人・モノ・地域を結ぶ社会基盤の充実	[基盤・環境]	. . . 6
5 町民主体で成り立つコミュニティづくり	[家庭・地域]	
穏やかに安心して過ごせる暮らし		. . . 9
1 安心の暮らしを支える福祉医療環境づくり	[健康・福祉]	. . . 10
2 のびのび子育てを支える成長環境づくり	[成長・学習]	. . . 13
3 本気・やる気が実を結ぶ産業づくり	[産業・雇用]	. . . 15
4 身近な生活の安全を支える社会基盤の充実と環境保全	[基盤・環境]	. . . 17
5 生活の不安を取り除く地域社会づくり	[家庭・地域]	. . . 20
快適で楽しく潤いのある暮らし		. . . 22
1 意欲と活力ある暮らしを導く心づくり・身体づくり	[健康・福祉]	. . . 23
2 生涯に潤いをもたらす学習環境づくり	[成長・学習]	. . . 25
3 地域の魅力を満喫する産業環境づくり	[産業・雇用]	. . . 27
4 憩いと安らぎを提供する快適空間づくり	[基盤・環境]	. . . 28
5 楽しく便利な地域生活の実現	[家庭・地域]	. . . 29
地域の宝を守り・育み・活用できる暮らし		. . . 30
1 いきがいある生活と社会参加を支える福祉環境づくり	[健康・福祉]	. . . 31
2 たくましく、心豊かな人間を育む成長・学習環境づくり	[成長・学習]	. . . 33
3 担い手が輝き、地域の強みを生かす産業づくり	[産業・雇用]	. . . 36
4 風土に調和した社会基盤・活動基盤づくり	[基盤・環境]	. . . 38
5 まちの記憶が受け継がれ、新たな知恵が芽吹くまちづくり	[家庭・地域]	. . . 40
誇りと責任・役割を分かちあえる暮らし		. . . 42
1 健やかに生きる権利の行使とその責任が果たせる社会づくり	[健康・福祉]	. . . 43
2 主体性と自主性で成り立つ成長・学習環境づくり	[成長・学習]	. . . 45
3 産消協働による地域循環型産業の実現	[産業・雇用]	. . . 47
4 個々の責任が支える生活環境づくり	[基盤・環境]	. . . 48
5 創意と工夫で実現する自立した地域社会づくり	[家庭・地域]	. . . 49

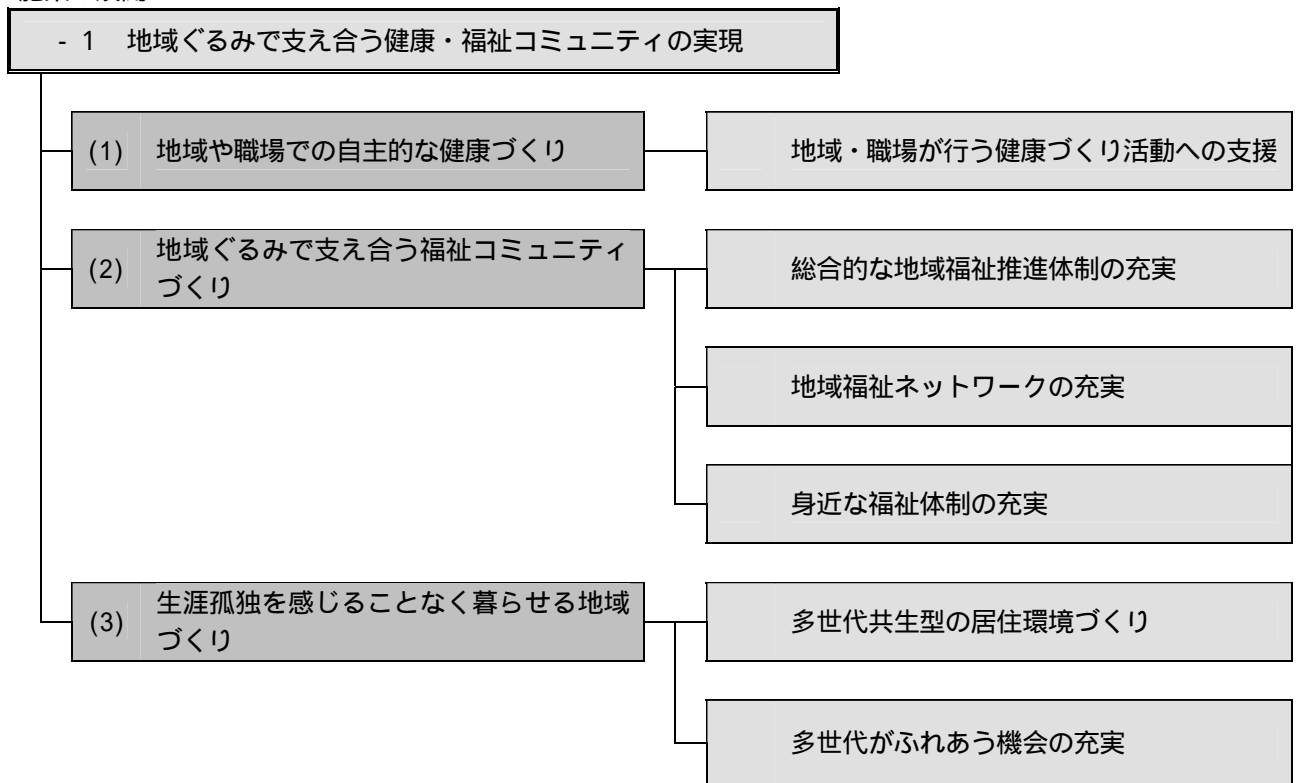
人や地域とつながりのある暮らし

【施策体系】



- 1 地域ぐるみで支え合う健康・福祉コミュニティの実現 [健康・福祉]

施策の展開



施策の方向性

(1) 地域や職場での自主的な健康づくり	
地域・職場が行う健康づくり活動への支援	
	展望
地域や職場が主体的・継続的に行う健康づくり活動への支援を充実します。	
地域や職場における健康づくりリーダーなど、活動を支える人材を育成します。	
(2) 地域ぐるみで支え合う福祉*コミュニティづくり	
総合的な地域福祉推進体制の充実	
	展望
地域福祉計画に基づき、福祉事業の総合的かつ効果的な実施を推進します。	
社会福祉協議会の組織強化と財政基盤強化に向けた取り組みを推進します。	
地域福祉活動に関わる団体間の連絡・連携を強化します。	
地域福祉ネットワークの充実	
	展望
保健・福祉・医療が連携し、総合的なサービスを提供するため、民生委員、児童委員、住民会組織やボランティアなど、地域福祉ネットワークを充実します。	

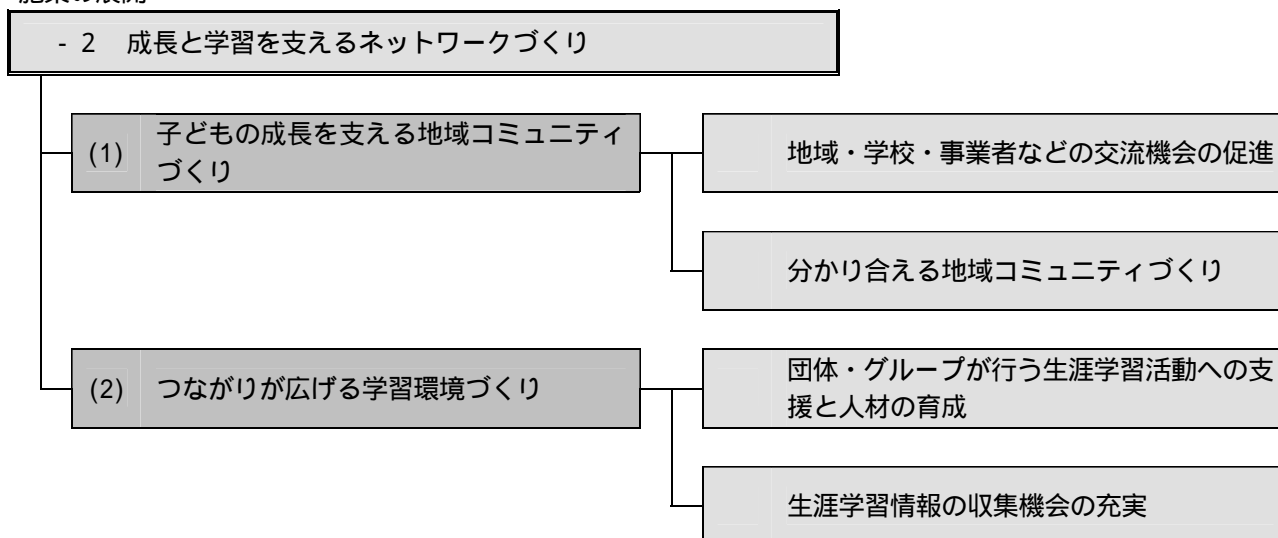
* コミュニティ： 地域での共同の活動、暮らしを支える結びつき

身近な福祉体制の充実		展望
	自治会など、地域における福祉体制を充実します。	
	地域住民の広範な参加による、地域に根づいた福祉活動の支援を充実します。	
(3) 生涯孤独を感じることなく暮らせる地域づくり		
*多世代共生型の居住環境づくり		展望
	さまざまな世代の人が住む居住方式の研究や導入に向けて取り組みます。	
	高齢者や障がいのある人などに配慮された住環境整備を普及します。	
多世代がふれあう機会の充実		展望
	高齢者と子どもたちなど、世代間の交流機会を充実します。	
	多世代交流が図られるような、また、高齢者が気軽に立ち寄れる身近で利用しやすい施設を拡充します。	

* 多世代共生型の居住環境： 高齢者と若い世代など、さまざまな世代が交流し暮らしを支え合う居住環境

- 2 成長と学習を支えるネットワークづくり [成長・学習]

施策の展開

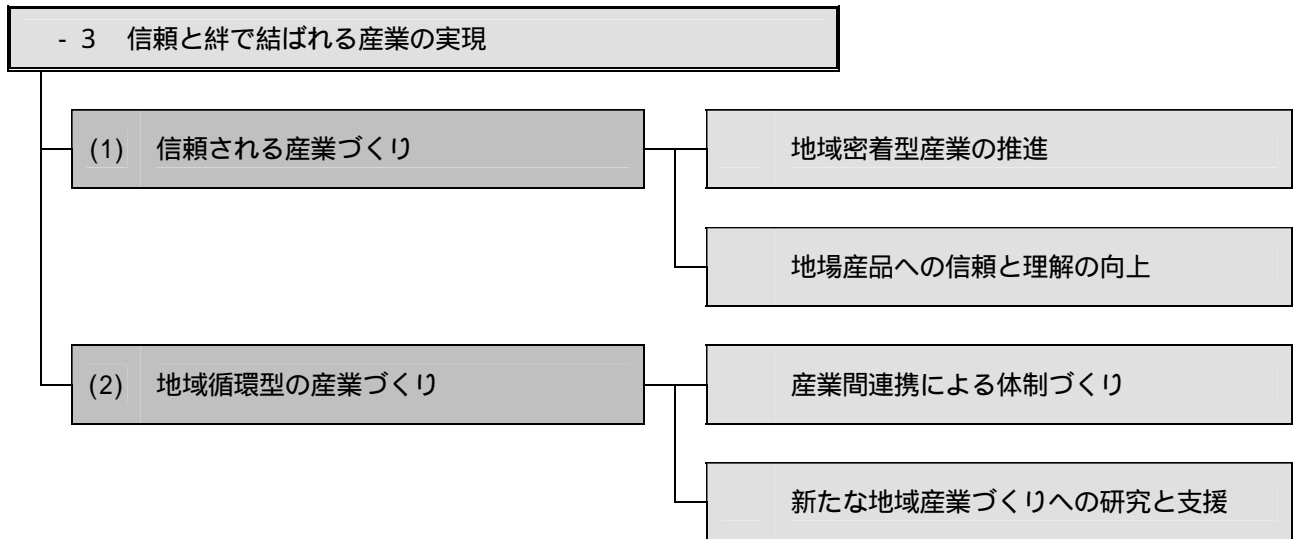


施策の方向性

(1) 子どもの成長を支える地域コミュニティづくり	
地域・学校・事業者などの交流機会の促進	
	展望
学校行事や地域活動などへの相互参加など、日常的な交流機会を促進します。	
家庭・地域・学校・事業所などの相互理解を深めるため、地域の子育て環境づくりに関する学習・研修機会への参加を促進します。	
分かり合える地域コミュニティづくり	
	展望
イベントやボランティア活動など、地域の子どもと大人と一緒に取り組む地域活動の機会を拡充します。	
子どもたちの地域活動やさまざまな場面での活躍を、広く町民に情報発信します。	
(2) つながりが広げる学習環境づくり	
団体・グループが行う生涯学習活動への支援と人材の育成	
	展望
団体やグループが主体的・継続的に行う生涯学習活動への支援を充実します。	
自主的な生涯学習活動を推進するため、それを支える人材の育成とネットワーク化を推進します。	
広域連携による文化・学習施設等の活用や学習活動団体の交流を推進し、人材育成・人材派遣の共同化に取り組みます。	
生涯学習情報の収集機会の充実	
	展望
大学等との連携により、より高度な生涯学習活動につながる情報収集を推進します。	
北海道など広域で取り組む学習情報提供システム等を活用し、より充実した生涯学習情報の発信につなげます。	

- 3 信頼と絆で結ばれる産業の実現 [産業・雇用]

施策の展開



施策の方向性

(1) 信頼される産業づくり		
地域密着型産業の推進		展望
共通	* <u>地産地消</u> の拡大に向けた取り組みを推進します。	
	地元での地場産品取り扱いを推進します。	
地場産品への信頼と理解の向上		展望
共通	生産者・供給者・消費者が交流する機会を充実し、地場産品への理解向上に向けた取り組みを推進します。	
農業	安全、安心な農畜産物の生産技術の構築と環境へ負荷の少ない* <u>環境保全型農業</u> を推進します。	
	農畜産物の履歴管理システムの構築を推進します。	
(2) 地域循環型の産業づくり		
産業間連携による体制づくり		展望
共通	収穫から製造・加工、販売まで、新たな地域産業の形を構築するため産業間連携による体制づくりを推進します。	
新たな地域産業づくりへの研究と支援		展望
共通	* <u>地域循環型産業</u> が成立するための研究を進めるとともに、その取り組みに対する支援を推進します。	

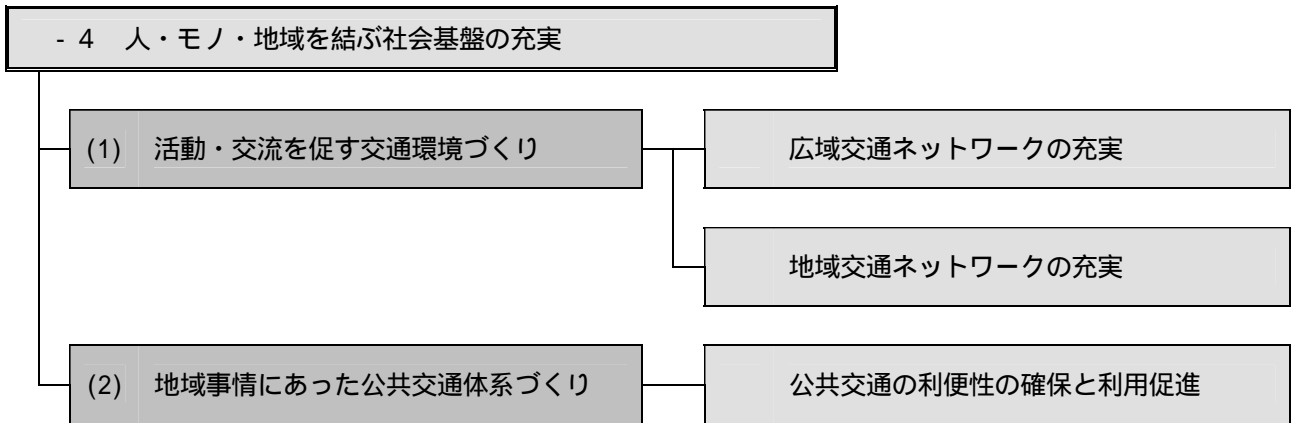
* 地域循環型産業： 地域の原材料や資本、技術、労働力などを活用し、生産や販売活動を行うこと

* 地産地消： 地域で生産されたものを地域で消費すること

* 環境保全型農業： 土づくり等を通じて化学肥料や農薬の投入を低減し、環境負荷を軽減するよう配慮した農業・農法

- 4 人・モノ・地域を結ぶ社会基盤の充実 [社会基盤・環境]

施策の展開

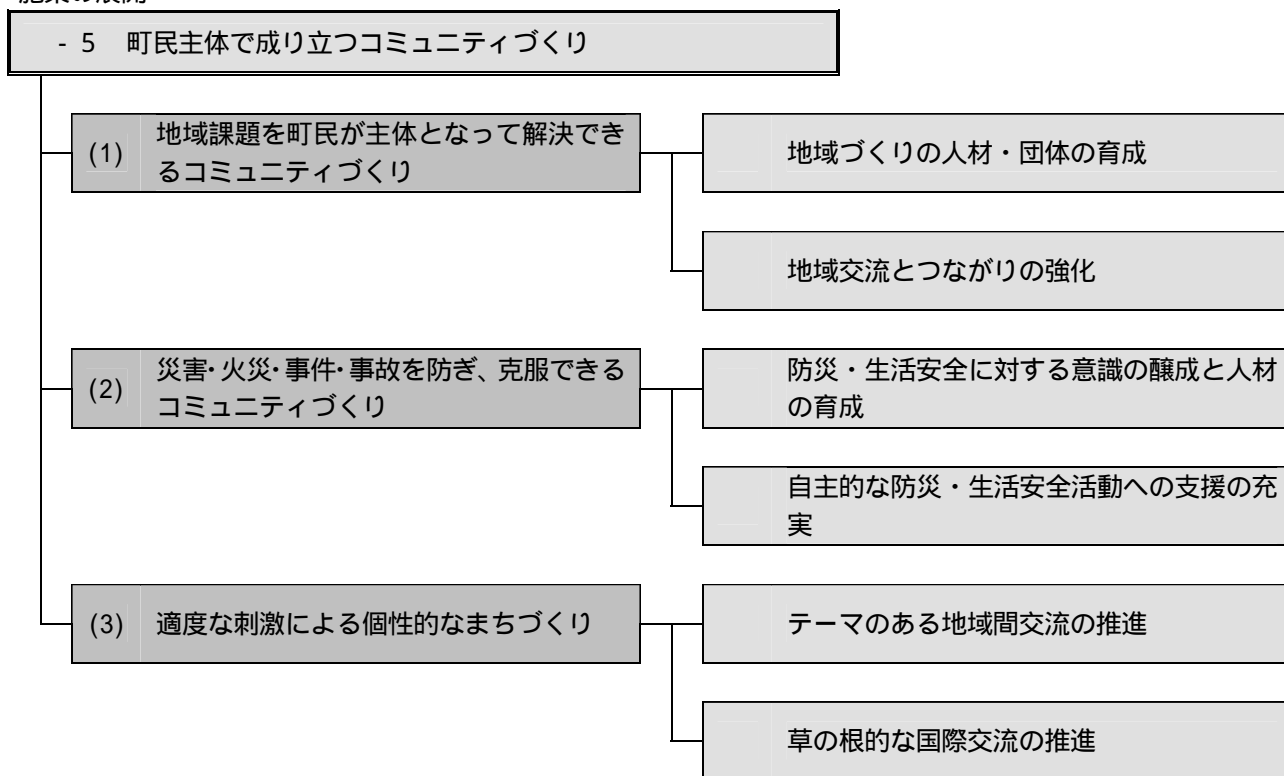


施策の方向性

(1) 活動・交流を促す交通環境づくり		
広域交通ネットワークの充実		展望
	国道・道道の整備については、安全性と利便性に配慮しつつ、公共事業景観づくり指針に沿った整備がなされるよう、関係機関に要請し推進します。	
地域交通ネットワークの充実		展望
	国道や道道を補完し、町内地域間の有機的な連携や交流へと結び付く幹線町道の整備・維持に努めます。	
(2) 地域事情にあった公共交通体系づくり		
公共交通の利便性の確保と利用促進		展望
	J R 富良野線の利用を促進し、J R 富良野線の維持、列車本数の確保に努めます。	
	バス路線の利用を促進するとともに、路線維持に向けて取り組みます。町営バスについても、運営の改善等を図りながら、利便性の確保、路線維持に努めます。	

- 5 町民主体で成り立つコミュニティづくり [家庭・地域]

施策の展開



施策の方向性

(1) 地域課題を町民が主体となって解決できるコミュニティづくり	
地域づくりの人材・団体の育成	
	展望
各活動を牽引する地域づくりリーダーを育成します。	
地域づくりに取り組む団体への支援を充実するとともに、活動内容などを積極的に情報発信します。	
地域交流とつながりの強化	
	展望
活動・交流の拠点となる地域集会施設等を充実します。	
主体的に行われる地域コミュニティ活動への支援を充実します。	
(2) 災害・火災・事件・事故を防ぎ、克服できるコミュニティづくり	
防災・生活安全に対する意識の醸成と人材の育成	
	展望
十勝岳噴火の体験の伝承、防災情報の提供や訓練などにより、防災意識を醸成します。	
町民や団体・地域における災害等発生時の対応能力強化に向けた取り組みを拡充します。	
町民や団体・地域のより主体的な防犯・交通安全への取り組みが進むよう普及・啓発します。	
自主防災・防犯・安全の地域活動に関わるリーダーやボランティアを育成します。	

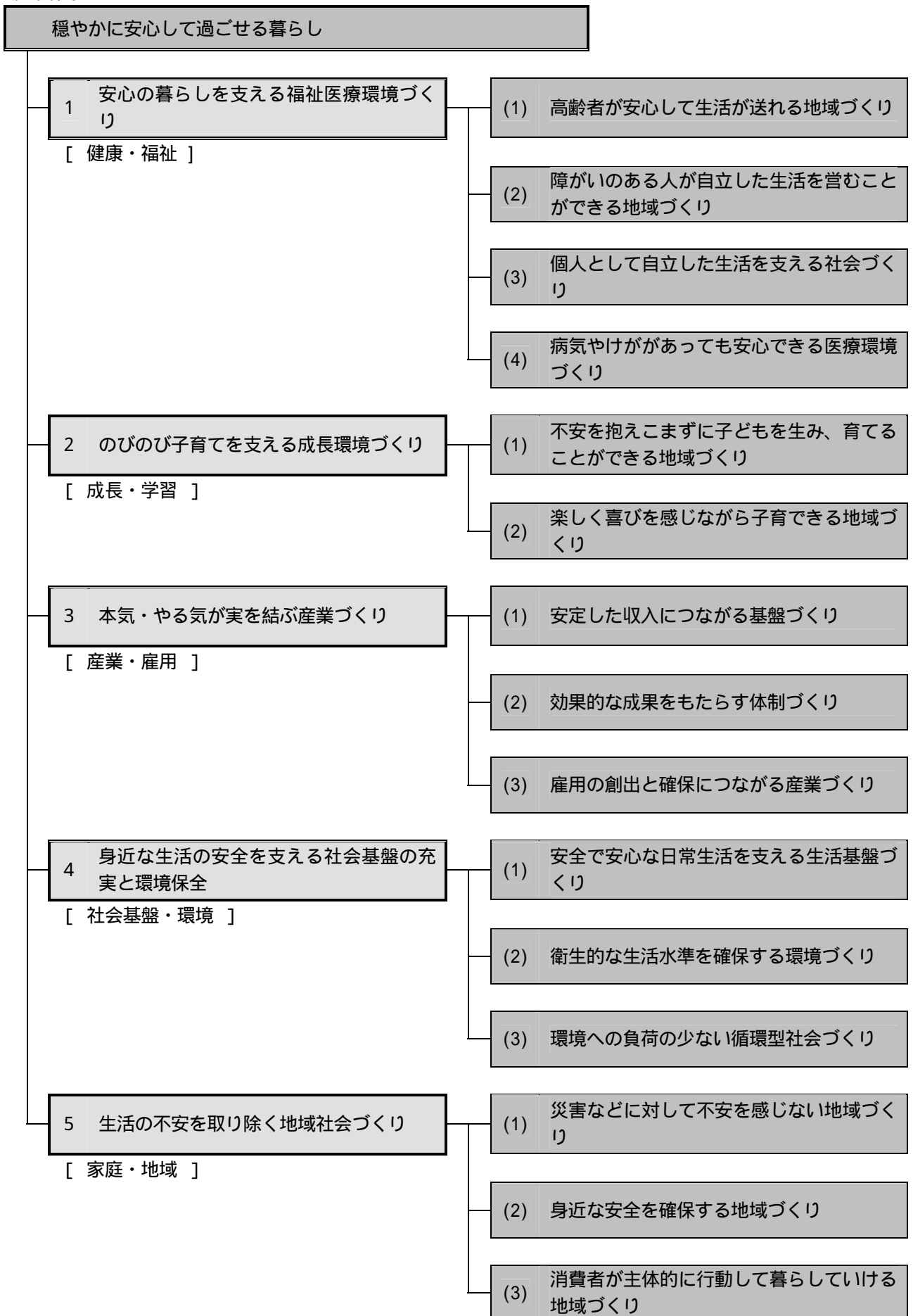
自主的な防災・生活安全活動への支援の充実		展望
	* <u>自主防災組織</u> の活性化と活動への支援を充実します。	
	地域が行う防犯・交通安全活動への支援を充実します。	
(3) 適度な刺激による個性的なまちづくり		
テーマのある地域間交流の推進		展望
	友好都市である三重県津市との交流活動を継続・充実します。	
	友好都市をはじめ、テーマ性のある国内の地域間交流を推進します。	
	町民や民間主体の交流を進めるため、交流推進団体への支援を充実します。	
草の根的な国際交流の推進		展望
	友好都市であるカナダカムローズ市との交流活動を継続・充実します。	
	* <u>A L T</u> など、在町の外国人との交流の中から外国の生活文化を学ぶなどの国際交流事業を推進します。	
	町民や民間主体の交流を進めるため、交流推進団体への側面的支援を充実します。	

* 自主防災組織： 住民会等の自治組織が災害の発生に備えて被害の発生や拡大の未然防止のために行う活動

* A L T : 外国語指導助手 (Assistant of Language Teacher = ALT) の略語

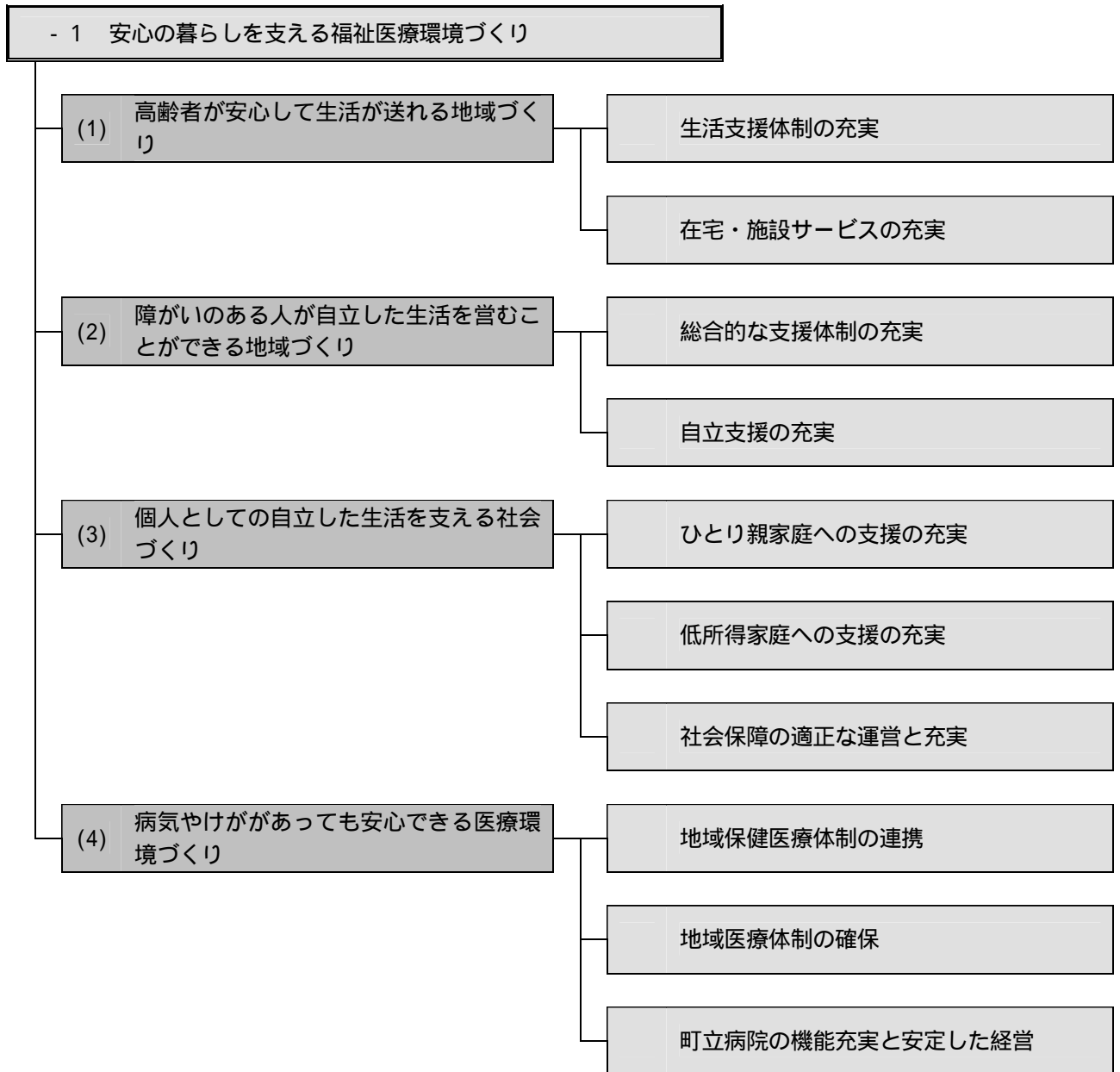
穏やかに安心して過ごせる暮らし

【施策体系】



- 1 安心の暮らしを支える福祉医療環境づくり [健康・福祉]

施策の展開



施策の方向性

(1) 高齢者が安心して生活が送れる地域づくり	
生活支援体制の充実	展望
地域包括支援センターの充実を図り、各種相談に対応し総合的にサービスが提供できる体制づくりを推進します。	
医療費負担の軽減とともに、介護予防や健康づくり、生活の安全に対する知識の普及啓発を推進します。	
要介護者となる可能性が高い特定高齢者の早期把握に努めるとともに、運動機能向上や栄養改善などの介護予防事業を推進します。	

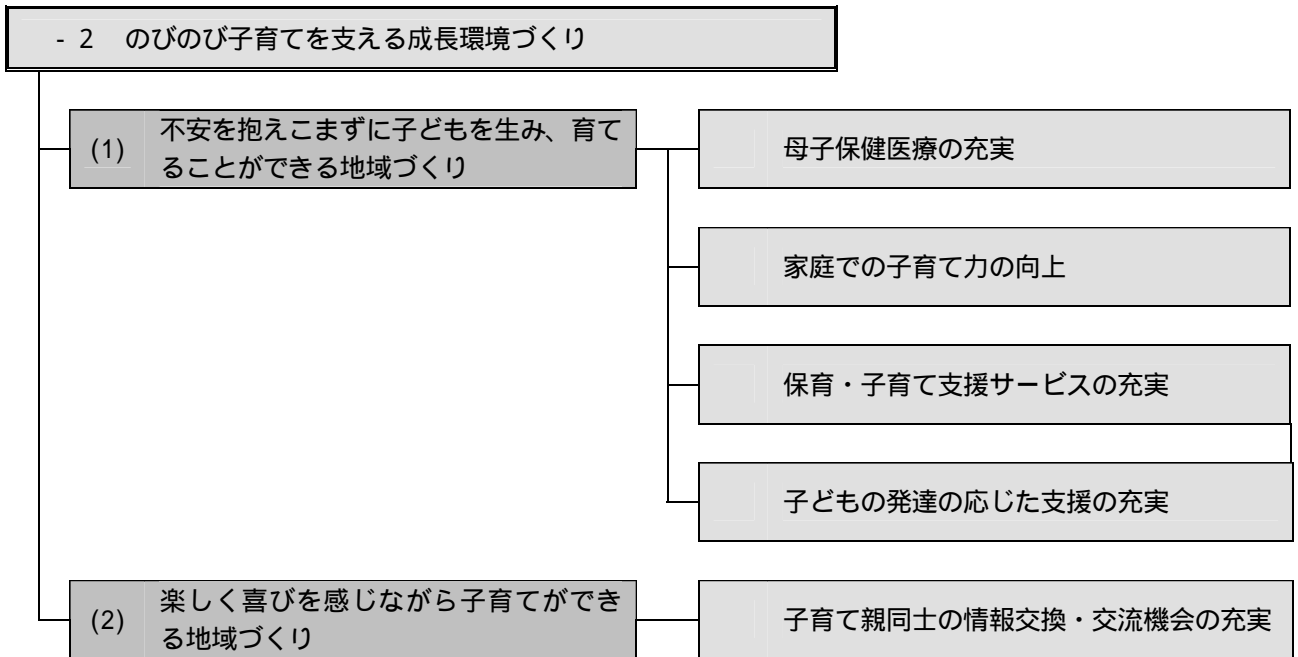
在宅・施設サービスの充実		展望
	介護保険制度との整合性を図りながら、高齢者の状況に応じた適正なサービスを提供します。	
	要介護高齢者の家族を対象とした家族介護に関する研修機会や家族の負担軽減など、家族支援を充実します。	
	介護保険施設等の介護支援機能、居住機能及び交流機能を充実し、総合的なサービスを提供します。	
	介護サービス利用者のニーズに沿った適切なケアプラン作成と質の高いサービスの提供など、介護保険制度の適正な運用を推進します。	
	質の高い介護サービスを提供するため、ホームヘルパー等の介護能力の向上とともに、安定した人材の確保を図るため、労働条件など働く環境の向上に取り組みます。	
(2) 障がいのある人が自立した生活を営むことができる地域づくり		
総合的な支援体制の充実		展望
	障がいの予防、早期発見、治療、療育、機能回復など、関係機関の相互連携により、体系的に推進します。	
	障がいの種類や状況にかかわらず、一人ひとりのニーズに対応した支援が受けられるよう、相談体制を充実します。	
自立支援の充実		展望
	安定した生活を営むため、各種経済的支援制度の啓発と有効利用を促進します。	
	ホームヘルプサービスやディサービスなど、在宅サービスを充実します。	
	家族の介護負担の軽減など、家族支援サービスを充実します。	
	障害のある人が地域で生活するための基盤確保として、グループホームやケアホームの整備を促進します。	
(3) 個人としての自立した生活を支える社会づくり		
ひとり親家庭への支援の充実		展望
	各種支援策の一括的な情報発信に取り組み、それぞれの家庭状況に応じた経済的支援を推進します。	
	生活や養育に関する悩みなど、関係機関と連携して相談体制を充実します。	
	生活基盤の安定のため、ハローワーク等関係機関と連携した就労相談等を支援します。	
	ひとり親家庭相互の交流など、主体的な活動を支援します。	
低所得家庭への支援の充実		展望
	生活保護制度をはじめ、各種支援制度を適正に運用・活用し、効果的に支援します。	
	生活保護世帯の生活実態を的確に把握し、民生委員をはじめ医療・介護など関係機関と連携して、生活実態に応じた支援を推進します。	
	関係機関も含め、組織的に就業相談・指導を充実し、自立を促進します。	

社会保障の適正な運営と充実		展望
	国民健康保険制度の趣旨の啓発とともに、保険税の適正な賦課・徴収に努めます。	
	被保険者の資格取得・喪失・届出の勧奨及びレセプト点検などを行い、医療費の適正化につなげます。	
	国民年金制度に対する理解を深めるための啓発を行い、加入と納付の奨励を推進します。	
(4) 病気やけががあっても安心できる医療環境づくり		
地域保健医療体制の連携		展望
	健康相談・指導や健診、病気や介護の予防、治療、リハビリまでを系統的に行う体制を維持し充実するため、保健・医療の連携を強化します。	
地域医療体制の確保		展望
	身近に適切な医療サービスが受けられるよう、初期医療体制を充実します。	
	日常の健康管理による病気の予防や早期発見・早期治療を行うため、かかりつけ医の必要性を啓発し、その定着を推進します。	
	保健・医療が連携し、往診や訪問看護をはじめとする在宅医療を充実します。	
	地域医療を支える人材の確保に努めます。	
町立病院の機能充実と安定した経営		展望
	町民のニーズに応じた診療科目の導入など、診療機会の充実に向けた取り組みを推進します。	
	安定した医療サービスを提供するため、医療スタッフの確保・充実と計画的に医療器材を整備します。	
	初期救急医療体制を充実するとともに、高次救急医療を担う医療機関と連携し、体系的な救急医療体制を確保します。	
	高齢社会に対応し、* <u>小規模老人保健施設</u> としても機能を充実します。	
	安定した病院経営と利用者に配慮した施設運営を推進します。	

* 小規模老人保健施設： 介護を必要とする人への介護サービス提供施設のこと。本町の町立病院は、医療機関併設型小規模（29床以下）老人保健施設

- 2 のびのび子育てを支える成長環境づくり [成長・学習]

施策の展開



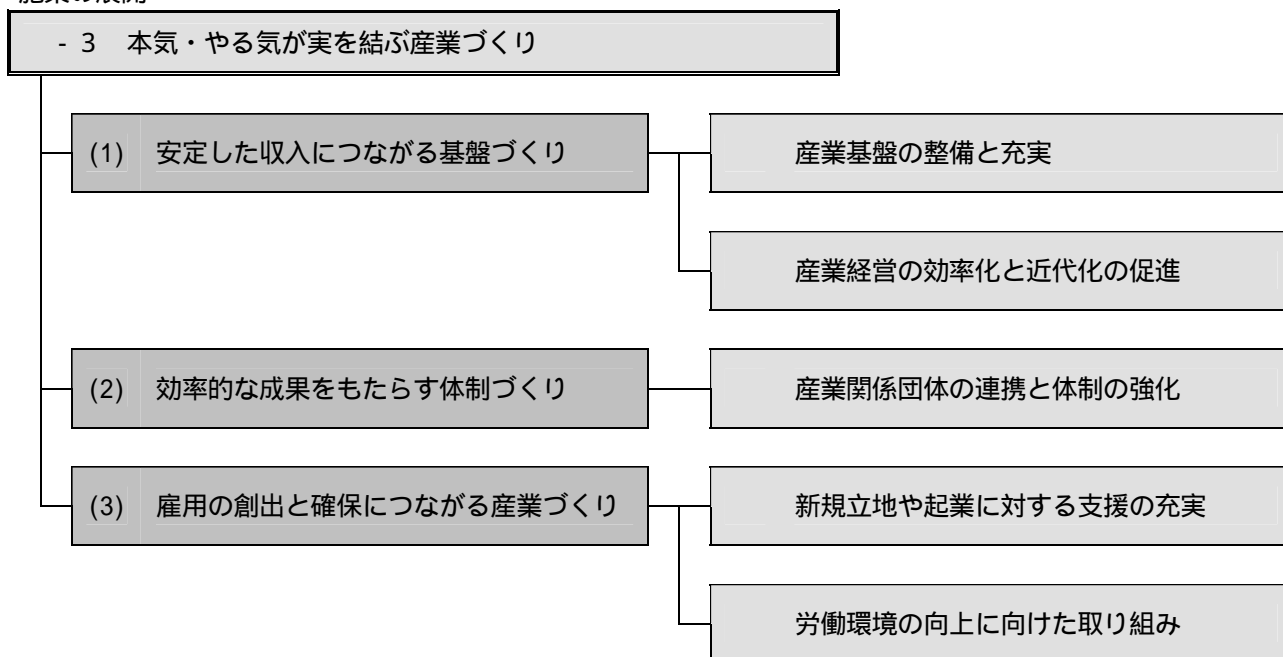
施策の方向性

(1) 不安を抱えこまずに子どもを生み、育てることができる地域づくり	
母子保健医療の充実	
	展望
子どもの健全な発達を促すため、妊婦健診・乳幼児健診や健康相談・訪問相談を推進します。	
乳幼児健診や相談事業を通じて、療育が必要な子どもを早期に発見し、適切な療育につなげます。	
家庭での子育て力の向上	
展望	
子育ての大切さや家庭の温かさを再認識する機会を通じて、子育てに関する意識を醸成します。	
家庭での、子どもの基本的な生活習慣の習得など、親の学習機会・支援を充実します。	
子育ての不安や悩みなど、さまざまな問題に対応するための相談体制を充実します。	

保育・子育て支援サービスの充実		展望
	特別保育の新たな導入など、地域ニーズを十分に把握して保育事業を充実します。	
	保育職員の研修機会を充実し、質の高い保育サービスにつなげます。	
	子育て支援サービスについての情報を積極的に発信し、その活用を促進します。	
	子育て支援センターが、地域における子育て支援の拠点として役割を果たすため、支援機能を充実します。	
	子どもを生み、育てる過程での経済的な負担を軽減するための支援を充実します。	
	児童虐待等、養育上特別な問題を抱える家庭への支援を充実します。	
子どもの発達の応じた支援の充実		展望
	子どもの発達に応じた適切な保育事業を推進します。	
	さまざまな障がいのある子どもに対応するため、発達支援センターの機能を充実します。	
	発達相談など、乳幼児から保育所・幼稚園・小学校等へと途切れのない相談・支援体制づくりを推進します。	
(2) 楽しく喜びを感じながら子育てができる地域づくり		
子育て親同士の情報交換・交流機会の充実		展望
	マタニティスクールなどを通じ、出産後も子育てへの閉塞感を抱かないよう、仲間づくり・つながりづくりの機会を充実します。	
	子育てに必要な日用品のリサイクルなど、子育て親同士の助け合い活動を促進するとともに、活動の場を確保します。	
	楽しく子育てができるよう、主体的な育児サークル活動等への支援を充実します。	

- 3 本気・やる気が実を結ぶ産業づくり [産業・雇用]

施策の展開



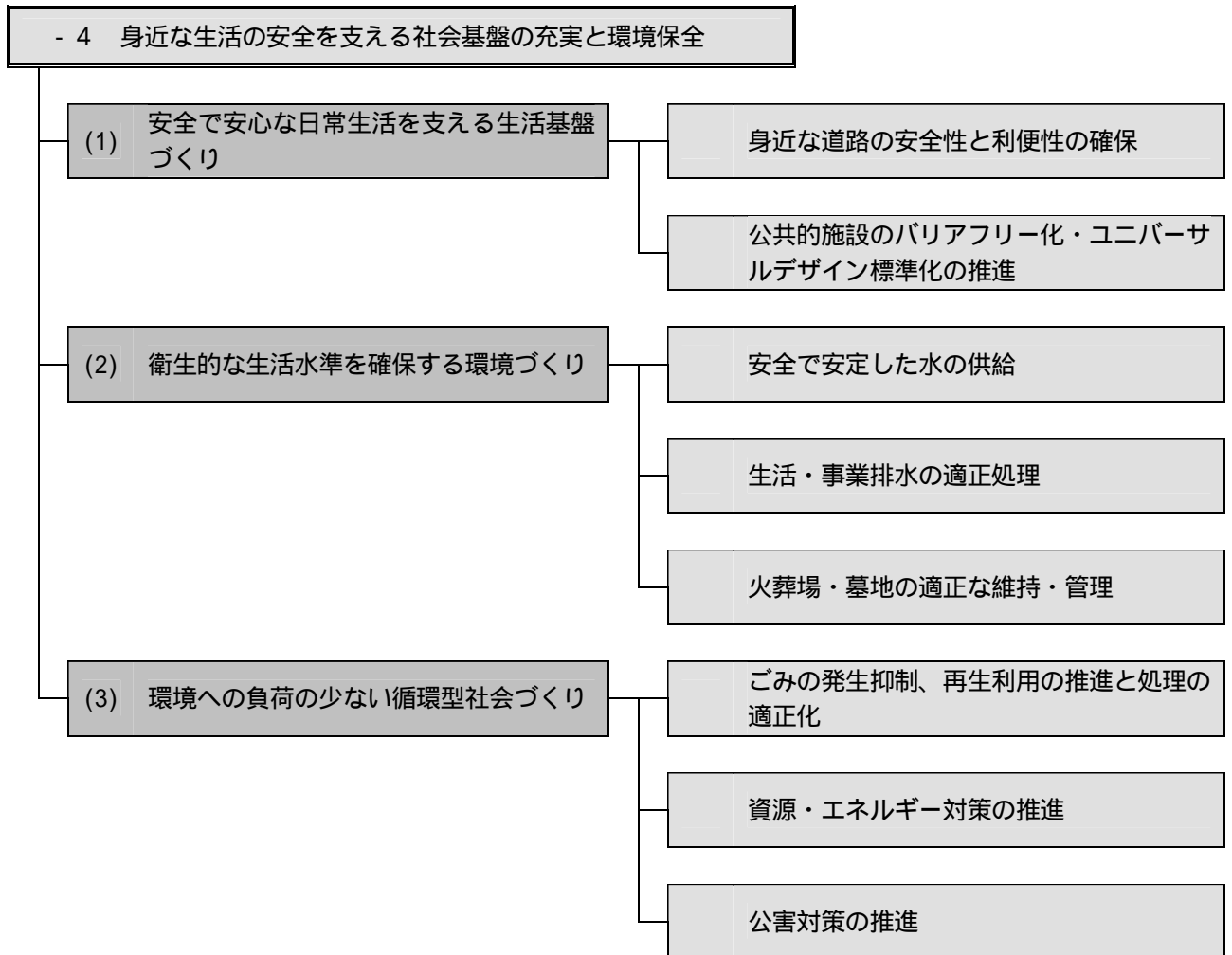
施策の方向性

(1) 安定した収入につながる基盤づくり		
産業基盤の整備と充実		展望
農業	優良農地を保全するとともに耕作放棄地の解消、農地の流動化や利用促進に取り組みます。	
	道路・ほ場・用排水施設など生産基盤の整備を推進します。	
	畜産業の施設整備や、防疫・衛生対策の強化など、生産基盤を充実します。	
林業	林業生産に利用される町道の適切な管理と作業道の整備を促進します。	
商工	安全で快適な買い物環境の向上に向けた取り組みへの支援を充実します。	
	空き店舗・空き地の利活用を促進するとともに、商店街イベント等への支援を充実します。	
産業経営の効率化と近代化の促進		展望
共通	関係機関と連携し、経営改善指導や経営管理能力の向上に向けた取り組みにより、経営体質の強化を推進します。	
	金融支援対策や諸助成事業の活用により、経営の近代化を推進します。	
農業	認定農業者への農地の集積などを進め、経営の合理化・効率化を推進します。	
林業	造林事業を推進するとともに、収益性の向上につなげるため、下刈りや間伐などの保育事業を推進します。	
商工	新たな商業サービスの創出や企業の技術水準の向上につなげるため、関係機関と連携した支援を充実します。	

(2) 効率的な成果をもたらす体制づくり		
産業関係団体の連携と体制の強化		展望
共通	産業関係団体との連携と支援により、各取り組みの成果が効率的に発揮できるよう、体制を強化します。	
(3) 雇用の創出と確保につながる産業づくり		
新規立地や起業に対する支援の充実		展望
雇用	きめ細かい立地サポートなどにより、優良な企業の誘致に取り組みます。	
	事業者の新たな研究開発や新規事業への進出、町民の起業活動への支援に取り組みます。	
労働環境の向上に向けた取り組み		展望
雇用	労働時間の短縮や雇用条件の改善、労働衛生に向けた啓発を推進します。	
	均等な雇用機会を確保するため、事業者への啓発を推進します。	

- 4 身近な生活の安全を支える社会基盤の充実と環境保全 [社会基盤・環境]

施策の展開



施策の方向性

(1) 安全で安心な日常生活を支える生活基盤づくり		
身近な道路の安全性と利便性の確保		展望
	身近な生活・生産道路の安全や利便性を確保するため、計画的な整備を推進します。	
	通学路や町民利用が多い施設周辺の道路を優先して、歩道の新設や拡幅などの整備を推進します。	
	交通安全施設の設置や交差点改良など、安全な道路づくりに努めます。	
	効率的な除排雪に努めるとともに、スリップ事故防止対策を行い、冬道の安全を確保します。	
	町道の安全を確保するため、適正な維持・管理に努めます。	

公共的施設のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン標準化の推進		展望
	障がいのある人や高齢者だけではなく、町民全てが暮らしやすい生活環境を整えるため、公共施設のバリアフリー化、*ユニバーサルデザインの標準化を推進します。	
	町民利用の多い民間施設へのバリアフリー化、ユニバーサルデザインの標準化に向けた啓発を推進します。	
(2) 衛生的な生活水準を確保する環境づくり		
安全で安定した水の供給		展望
	水の大切さの啓発や教育を推進し、節水意識の向上につなげます。	
	水質管理体制を適正に維持し、安全な水道水を提供します。	
	水道施設の計画的な整備や適正な維持・更新を図り、水道水の安定供給に努めます。	
	被災直後の応急給水や応急復旧などの災害対策を強化します。	
	健全な水道経営を図るため、コスト削減や事務の効率化を推進します。	
生活・事業排水の適正処理		展望
	水と生活の関わりや水環境保全の大切さの啓発や教育を推進し、水質汚濁防止への意識向上につなげます。	
	下水道施設の適正な維持管理と計画的な整備を推進し、下水道機能の維持・向上に努めます。	
	下水道の整備効果を十分発揮するため、町民が下水道事業への理解を深めるように啓発を行い、水洗化の普及向上に努めます。	
	下水道事業の計画区域外を対象に、合併処理浄化槽の設置を促進するとともに、合併処理浄化槽が適正に管理されるよう啓発します。	
	下水道汚泥の農地還元など、汚泥の有効活用を推進します。	
	健全な下水道経営を図るため、コスト削減や事務の効率化を推進します。	
	富良野地区環境衛生センターでの適正なし尿処理と連動して、効率的なし尿収集に努めます。	
火葬場・墓地の適正な維持・管理		展望
	火葬場の計画的な修繕など、適正な維持管理に努めます。	
	墓地の環境美化など、適正な維持管理に努めます。	

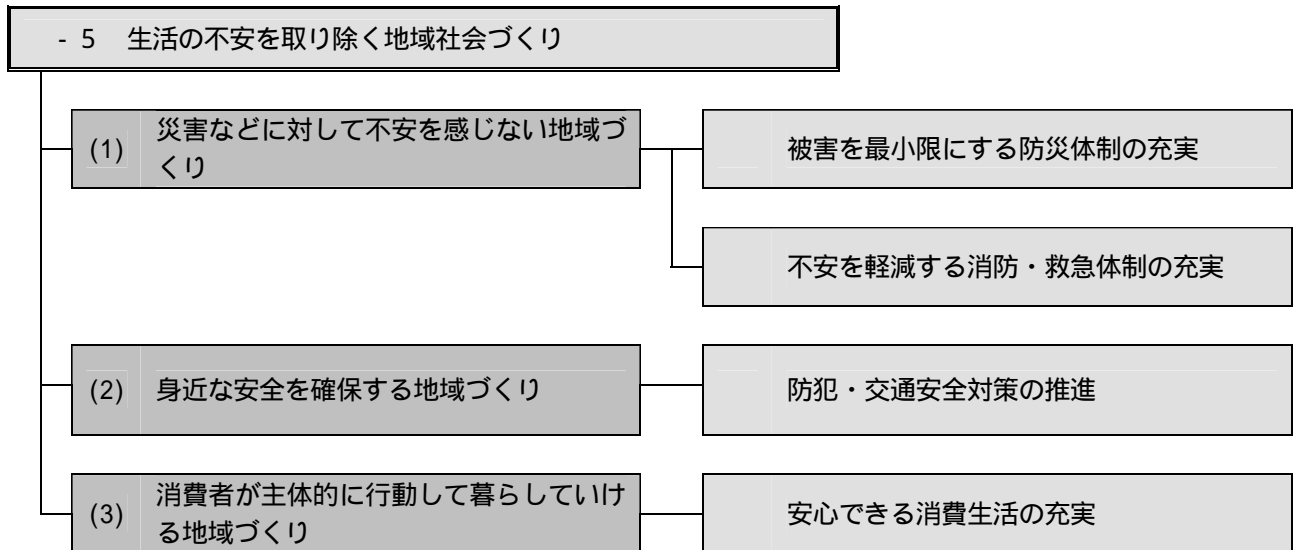
* ユニバーサルデザイン： 年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるように、施設などを設計すること

(3) 環境への負荷の少ない*循環型社会づくり	
ごみの発生抑制、再生利用の推進と処理の適正化	
	展望
町民や事業者へのごみ減量化に向けた意識の向上を図り、連動した取り組みを推進して、ごみの発生抑制につなげます。	
リサイクル資源の適切な回収や分別の徹底を推進します。	
効率的な収集と安全性を重視したごみ処理施設の運転管理に努めます。	
不法投棄防止の啓発と不法投棄の監視体制を強化します。	
資源・エネルギー対策の推進	
	展望
地球温暖化対策地域推進計画を策定し省エネルギー対策など、連動した取り組みを推進します。	
太陽光など、新エネルギーの啓発・普及を推進するとともに、公共施設等への新エネルギーの導入を検討します。	
公害対策の推進	
	展望
騒音や悪臭、土壌汚染や水質汚濁などの公害を防止するため、関係機関と連携しながら、公害発生源の監視・指導を徹底します。	
公害苦情については、迅速かつ的確な対応に努めます。	

* 循環型社会： 環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、それを有効に使うことによって、廃棄されるものを最小限に抑制する社会のこと

- 5 生活の不安を取り除く地域社会づくり [家庭・地域]

施策の展開



施策の方向性

(1) 災害などに対して不安を感じない地域づくり	
被害を最小限にする防災体制の充実	
	展望
地域防災計画に沿った防災体制の確立と災害対応能力を高めます。	
火山砂防や治山・治水対策などの防災施設の整備を推進します。	
緊急時の情報伝達の敏速化・適正化に努めるとともに、広域的な情報伝達・収集機能を充実します。	
明確で安全な避難所・避難経路の設置・整備とともに、*ハザードマップ等を活用した防災に関わる情報を発信します。	
被災者の保護、生活再建等に向けた対策を講じます。	
地域や関係機関との連携を強め、災害時における災害弱者への早期連絡・避難・救助体制を確立します。	
耐震改修促進計画に基づく事業を推進します。	
国・他の自治体や民間団体との連携を強め、広域的な相互協力体制を充実します。	
他国からの武力攻撃事態においては、国民保護計画に基づく措置を講じます。	

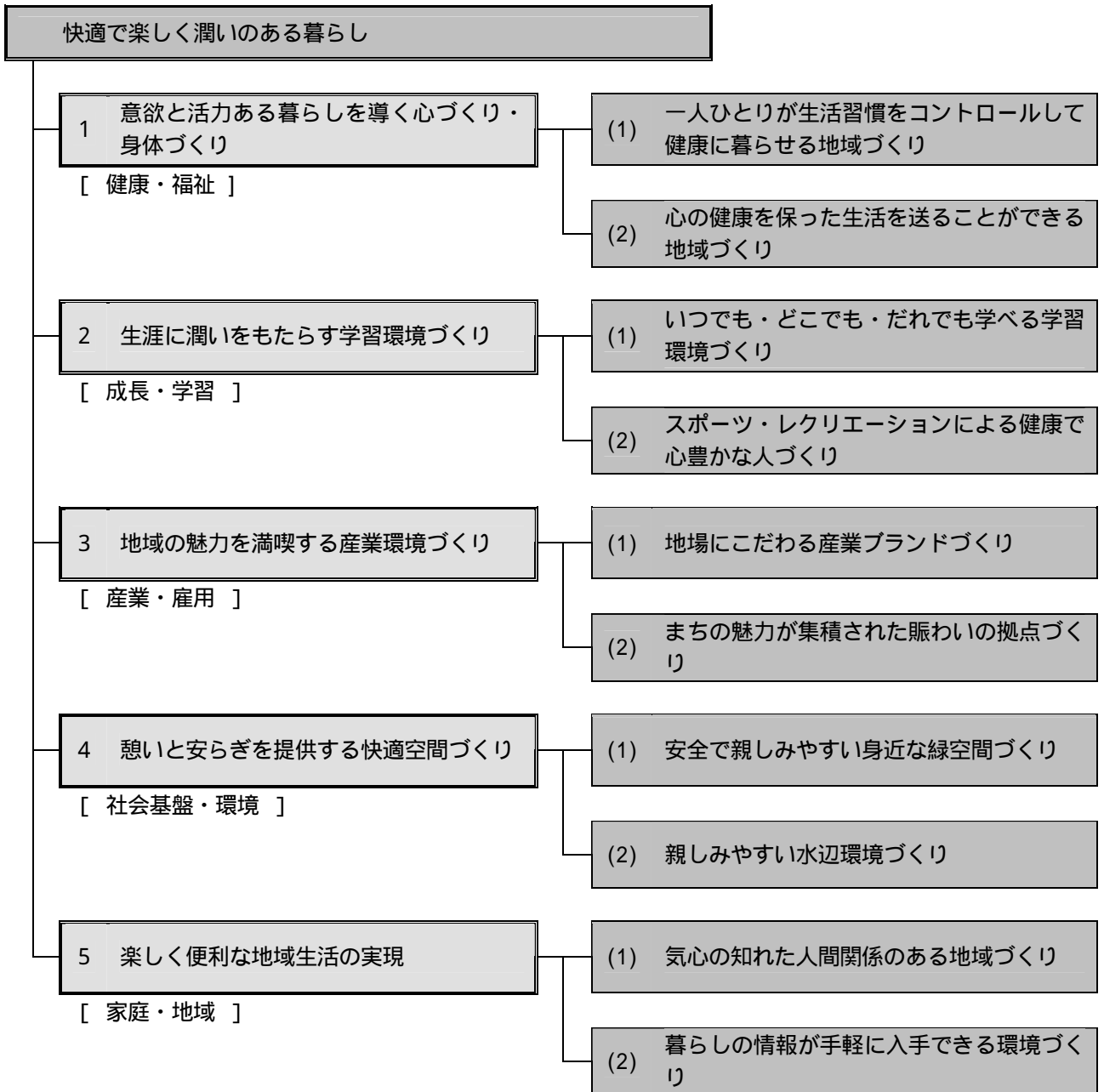
* ハザードマップ： 自然災害による被害を予測し、その被害範囲や避難経路や避難場所などの情報を地図化したもの

不安を軽減する消防・救急体制の充実		展望
	消防の広域化に対応した人員配置・機能配置を行い、消防中枢体制を強化します。	
	消防施設・装備の充足と消防職員の資質を高めます。	
	消防団の活性化と活動支援の充実、団員の確保と育成をします。	
	防火思想の普及や住宅用火災報知機設置への啓発、査察や検査を通じた適切な指導を行い、火災の未然防止につなげます。	
	救急施設・装備の充足と救急職員の確保と資質を高めます。	
	救急医療機関との連携を強化し、救急医療体制を充実します。	
	町民の救急・救命に関する知識と技術を高めるための普及活動を推進します。	
	* A E D (自動体外式除細動器) など、救命器具の主要な公共施設への配置を進めます。	
(2) 身近な安全を確保する地域づくり		
防犯・交通安全対策の推進		展望
	防犯教育・交通安全教育を積極的に推進します。	
	警察などの関係機関と連携して、防犯・交通安全に関する情報を広く町民に発信します。	
	道路などの交通安全施設を充実します。	
	地域や警察などの関係機関と連携して、犯罪防止対策を充実します。	
(3) 消費者が主体的に行動して暮らしていける地域づくり		
安心できる消費生活の充実		展望
	健全な消費生活を送るための情報提供や消費者教育を充実します。	
	町民が消費に関する犯罪被害に遭わないよう、適切に対応します。	

* A E D (自動体外式除細動器): 心臓の心室が細かく震えて血流が止まった際に、必要に応じて電氣的なショックを与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器

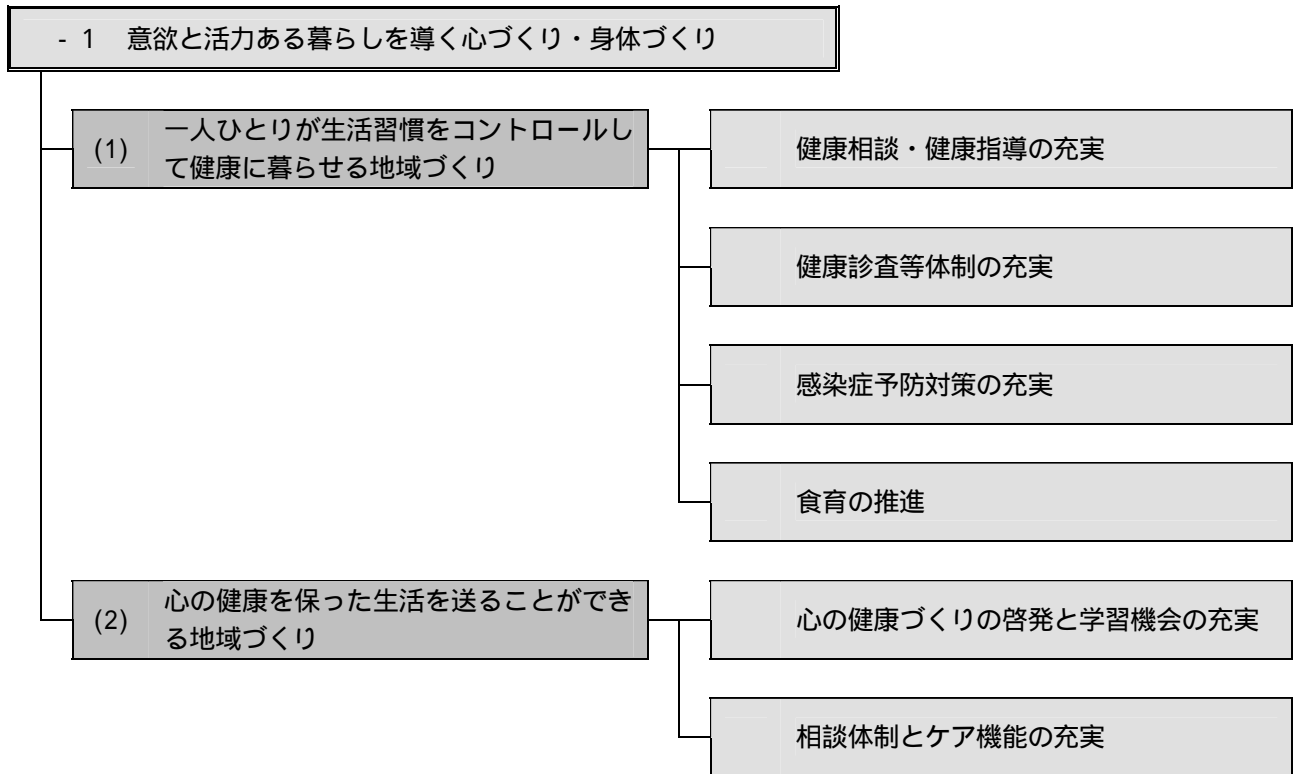
快適で楽しく潤いのある暮らし

【施策体系】



- 1 意欲と活力ある暮らしを導く心づくり・身体づくり [健康・福祉]

施策の展開



施策の方向性

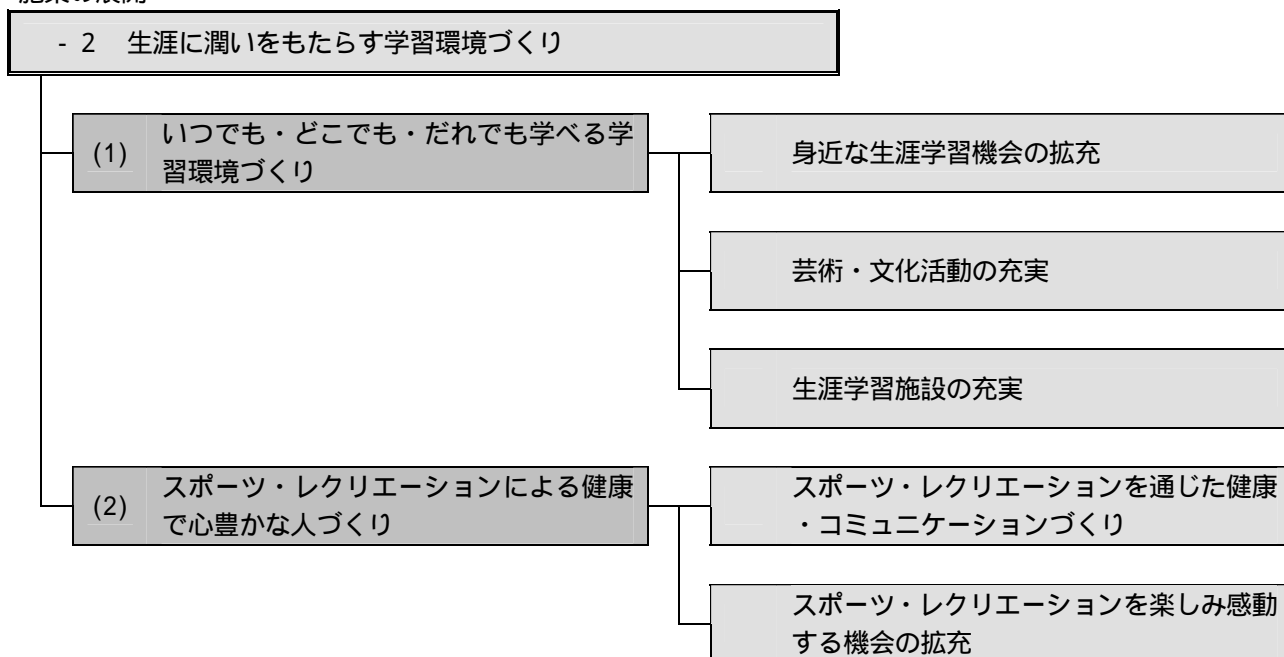
(1) 一人ひとりが生活習慣をコントロールして健康に暮らせる地域づくり		
健康相談・健康指導の充実		展望
	健康的な生活習慣を身につけ、町民自ら健康管理ができるよう、健康相談の機会・体制を充実します。	
	病気や年齢等に応じた適切な保健指導を行います。	
健康診査等体制の充実		展望
	健康診査等のPRや受診機会の充実によって受診率の向上と病気の予防や早期発見につながります。	
	受診後のアフターケアを充実します。	
感染症予防対策の充実		展望
	町民の、感染症に関する正しい知識の普及を推進します。	
	北海道や医療機関などと連携して、的確な情報収集と町民への情報発信など、感染症の発生予防とまん延の防止に努めます。	

食育の推進		展望
	心身の健康を増進する食生活が実践できるよう、食育の取り組みを推進します。	
	*食育推進計画に基づいて、各種取り組みを着実に推進します。	
	地域全体の取り組みとして、教育・産業分野をはじめ、関係機関との連携により活動を推進します。	
(2) 心の健康を保った生活を送ることができる地域づくり		
心の健康づくりの啓発と学習機会の充実		展望
	ストレスをコントロールし、自分なりの解消法を見出せるように啓発を推進します。	
	心の問題に対する周囲の理解を深めるため、こころを知る学習機会を充実します。	
相談体制とケア機能の充実		展望
	日常的に心の健康を相談する機会とケア活動を充実します。	

* 食育： 食に関する適切な判断力を養い、心身の健康の増進と豊かな人間形成につなげる教育

- 2 生涯に潤いをもたらす学習環境づくり [成長・学習]

施策の展開



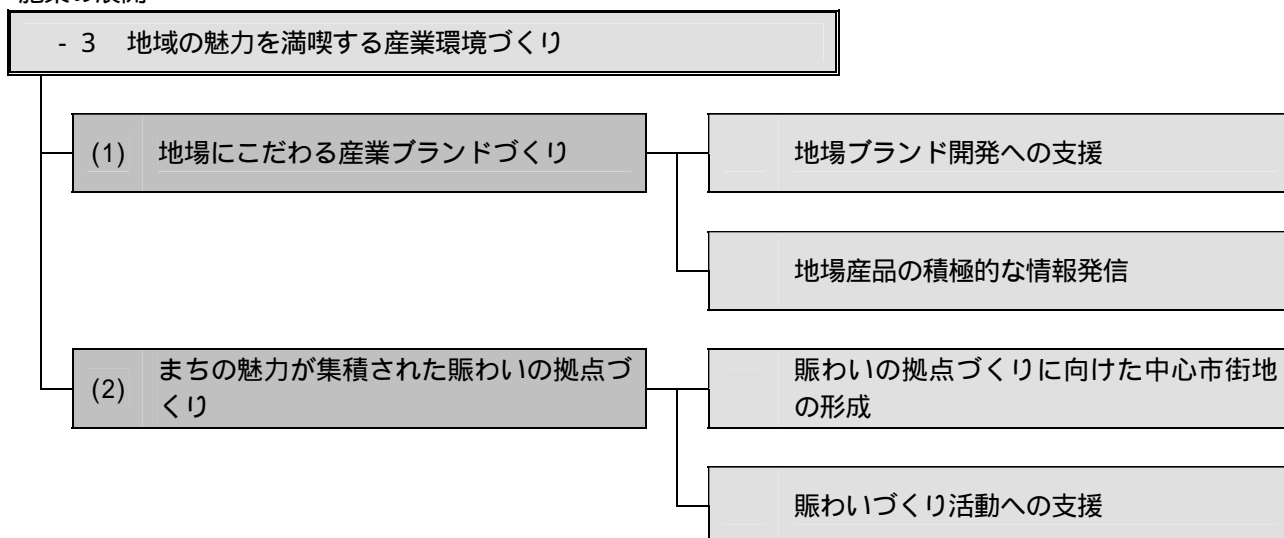
施策の方向性

(1) いつでも・どこでも・だれでも学べる学習環境づくり	
身近な生涯学習機会の拡充	
	展望
誰もが生涯学習に取り組む機会を得られるよう、幅広く選択性のある学習メニューと情報発信を充実します。	
多様化する学習要望に応えるため、相談体制を充実します。	
町民の自主的な学習活動を促進するため、町民ニーズを反映した魅力的な講座等の実施に努めます。	
芸術・文化活動の充実	
	展望
質の高い芸術・文化にふれる機会を充実します。	
町民が行う芸術・文化活動を広く情報発信するとともに、発表機会を充実し、文化意識の高揚につなげます。	
生涯学習施設の充実	
	展望
身近で快適に生涯学習に取り組めるよう、公民館など生涯学習施設を適切に維持・運営します。	
町民が利用しやすく参加できる図書館運営に努めるとともに、資料や図書の充足をはじめ、多様な図書館事業を推進します。	
公共施設等を弾力的に運用し、学習の場を拡大・確保します。	

(2) スポーツ・レクリエーションによる健康で心豊かな人づくり	
スポーツ・レクリエーションを通じた健康・コミュニケーションづくり	
	展望
総合型地域スポーツクラブの定着と育成・支援を進め、身近に気軽にスポーツを楽しむことができる体制づくりを進めます。	
スポーツ施設や学校開放による施設など、活動環境を充実するとともに適切に維持・運営します。	
町民参加のスポーツイベントを充実し、町民相互の感動の共有やコミュニケーションづくりにつなげます。	
スポーツ・レクリエーションを楽しむ感動する機会の拡充	
	展望
高度なスポーツ競技の観戦など、スポーツの醍醐味と魅力を感じる機会を創出し、スポーツ・運動人口の拡大につなげます。	
スポーツの専門家を招致し、直接指導を受ける機会の充実に努め、スポーツに取り組む意欲の向上につなげます。	

- 3 地域の魅力を満喫する産業環境づくり [産業・雇用]

施策の展開



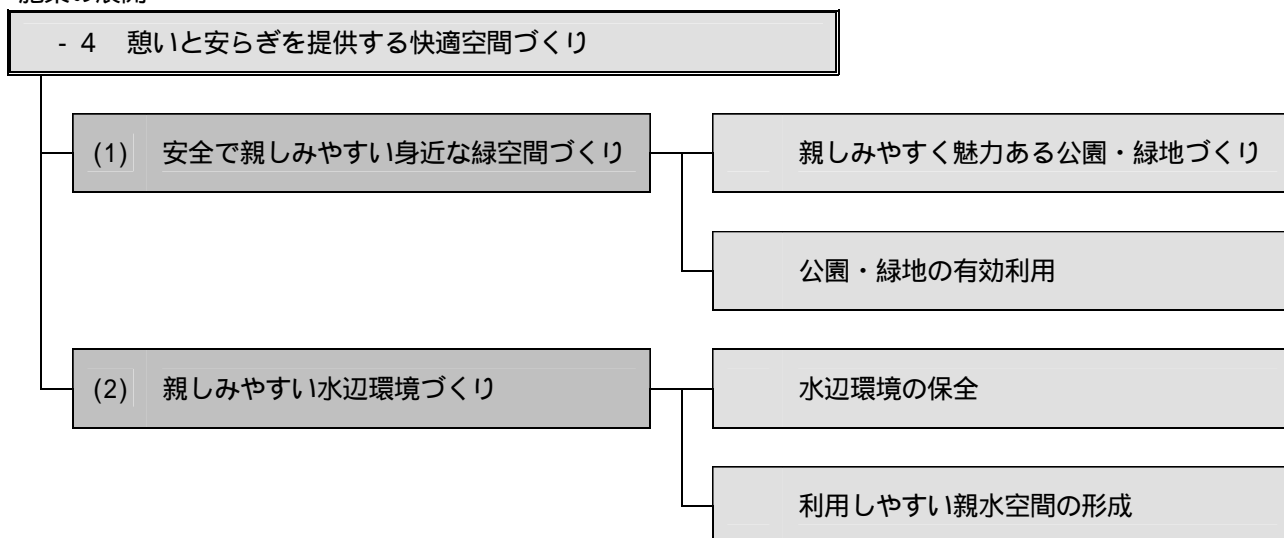
施策の方向性

(1) 地場にこだわる産業ブランドづくり		
*地場ブランド開発への支援		展望
共通	地域の特性に応じた農畜産物の安定的な生産や商品開発など、付加価値を備えたかみふらのブランドの確立に努めるとともに、町民・団体等が行う関連活動への支援を充実します。	
	雄大な自然や優れた景観など、恵まれた地域資源を地域のイメージづくりに生かし、地場ブランドの定着につなげます。	
地場製品の積極的な情報発信		展望
共通	誰にでも分かりやすく入手しやすい、地場製品の販売・提供情報を積極的に発信し、販路の拡大につなげます。	
	地場製品の情報発信やPR拠点の充実に取り組みます。	
(2) まちの魅力が集積された賑わいの拠点づくり		
賑わいの拠点づくりに向けた中心市街地の形成		展望
共通	JR上富良野駅周辺を含む商業地域や繁華街エリアに、効果的な土地利用と多様な機能の配置や民間誘導を図り、地域産業など、まちの魅力が集積された中心市街地形成を促進します。	
賑わいづくり活動への支援		展望
共通	産業イベントをはじめ、まちの賑わいづくりや交流人口の増加につながる町民・団体活動を支援します。	
	町民参加や産業間の連携により、賑わいづくり活動を推進する体制づくりに取り組みます。	

* 地場ブランド： 特製品・上製品と称されるような、価値ある地場産品

- 4 憩いと安らぎを提供する快適空間づくり [社会基盤・環境]

施策の展開

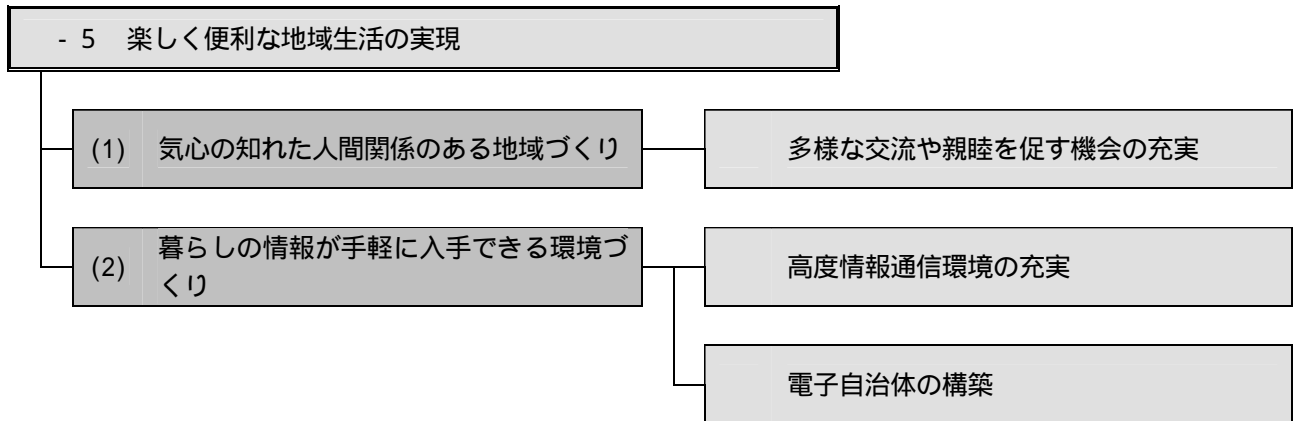


施策の方向性

(1) 安全で親しみやすい身近な緑空間づくり	
親しみやすく魅力ある公園・緑地づくり	
	展望
総合公園である日の出公園は、観光の要所、大きなイベントの拠点となっていることから、それらに対応した機能の充実・整備を推進します。	
地区公園・街区公園・コミュニティ広場は、町民の身近な公園として、憩いの場・交流の場として利用しやすい環境を整えます。	
公園施設の状況や町民要望の把握に努め、保守点検や修繕を徹底し、事故のない安全な公園づくりを推進します。	
公園・緑地の有効利用	
展望	
住宅地域に点在する公園・緑地は、雪置き場等、冬の町民生活に配慮した整備・維持管理に努めます。	
住宅開発等によって配置された緑地の活用を検討し、有効利用につなげます。	
災害時は公園が緊急避難所として利用されること想定し、公園施設の維持管理に努めます。	
(2) 親しみやすい水辺環境づくり	
水辺環境の保全	
展望	
自治会・子ども会・ボランティア団体等が行う河岸清掃活動への支援など、水辺環境保全に向けた取り組みを推進します。	
河川管理者とも連携を図りながら、自然環境に配慮した河川の整備・維持管理に努めます。	
利用しやすい親水空間の形成	
展望	
河岸に残る自然環境を保全しつつ、水生動植物の保護を推進し、親水性の高い水辺環境づくりに取り組みます。	

- 5 楽しく便利な地域生活の実現 [家庭・地域]

施策の展開



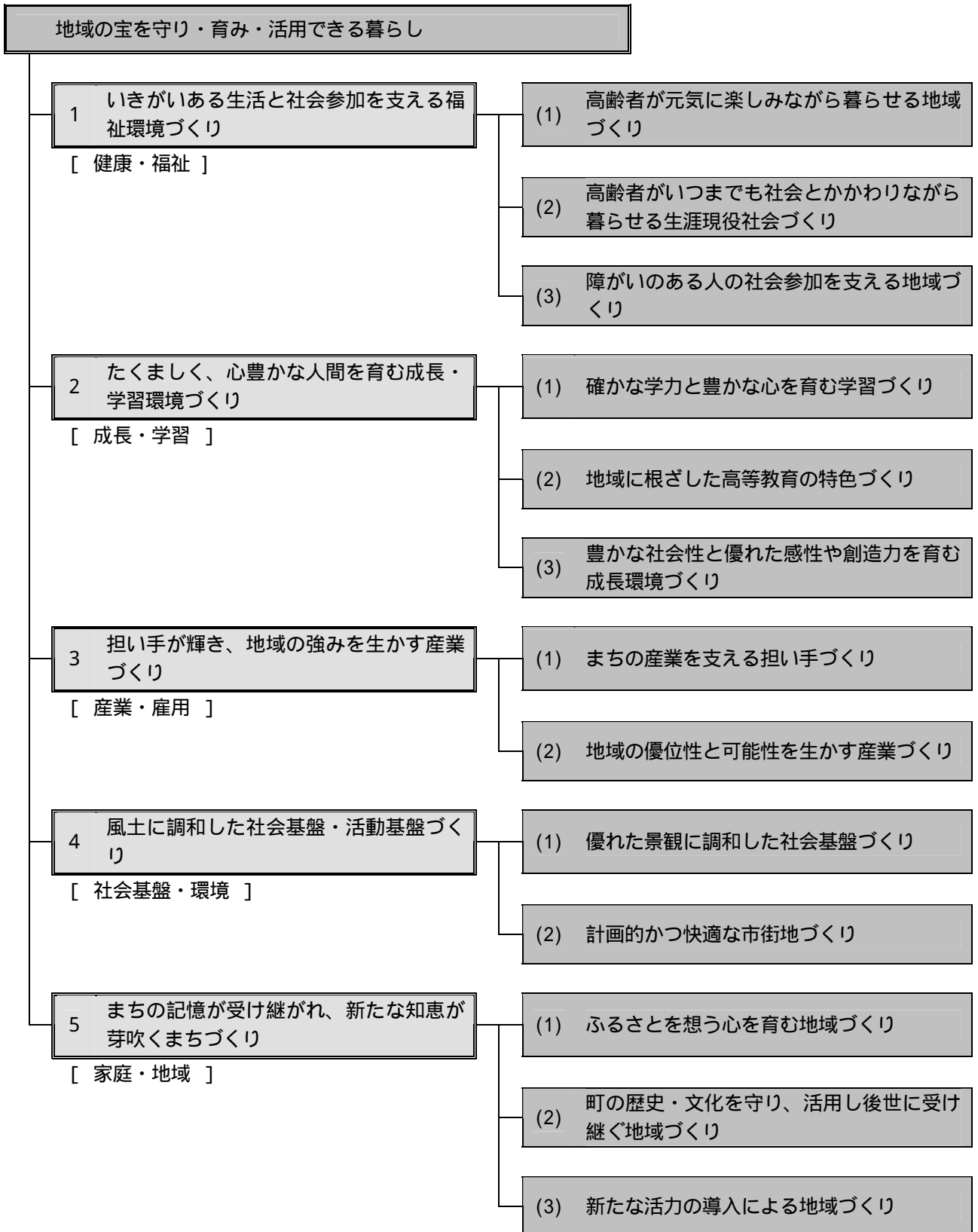
施策の方向性

(1) 気心の知れた人間関係のある地域づくり	
多様な交流や親睦を促す機会の充実	
	展望
公共施設の弾力的な運用など、身近で誰でも気軽に集い、交流できる場を拡充します。	
広報やホームページを活用し、趣味などを通じた活発なコミュニティづくりに対する側面的支援を充実します。	
(2) 暮らしの情報が手軽に入手できる環境づくり	
*高度情報通信環境の充実	
	展望
総合的な情報通信環境を整えるため、地域情報化計画を策定し、計画に基づいた整備を推進します。	
町内の情報通信環境格差の解消に向けた取り組みを推進します。	
町民の情報に関する知識や技術の向上のため、学習機会を充実します。	
災害時での活用など、*ユビキタスネット社会に対応した情報発信のあり方を検討します。	
個人情報保護など、情報*セキュリティ対策を講じ、安全な情報の相互活用を推進します。	
*電子自治体の構築	
	展望
北海道電子自治体運営協議会の電子自治体共同システム等を活用し、電子申請等の普及・啓発を進め、町民の利便性を高めます。	
住民基本台帳カードの普及を進めるとともに、利活用機会の拡充に向けた研究・検討を行います。	

- * 高度情報通信環境 : 多様な情報を世界的規模で入手したり、発信したりするため必要となる基盤のこと
- * ユビキタスネット社会: 誰もが場所を問わず情報通信ネットワークにアクセスでき、あらゆる情報を引き出すことが可能な社会
- * セキュリティ対策 : 危険や危害を防ぐ安全対策
- * 電子自治体 : 住民の利便性向上のため、役所窓口での様々な手続きなどを、インターネット等を活用し安全かつ効率的に行えるようにすること

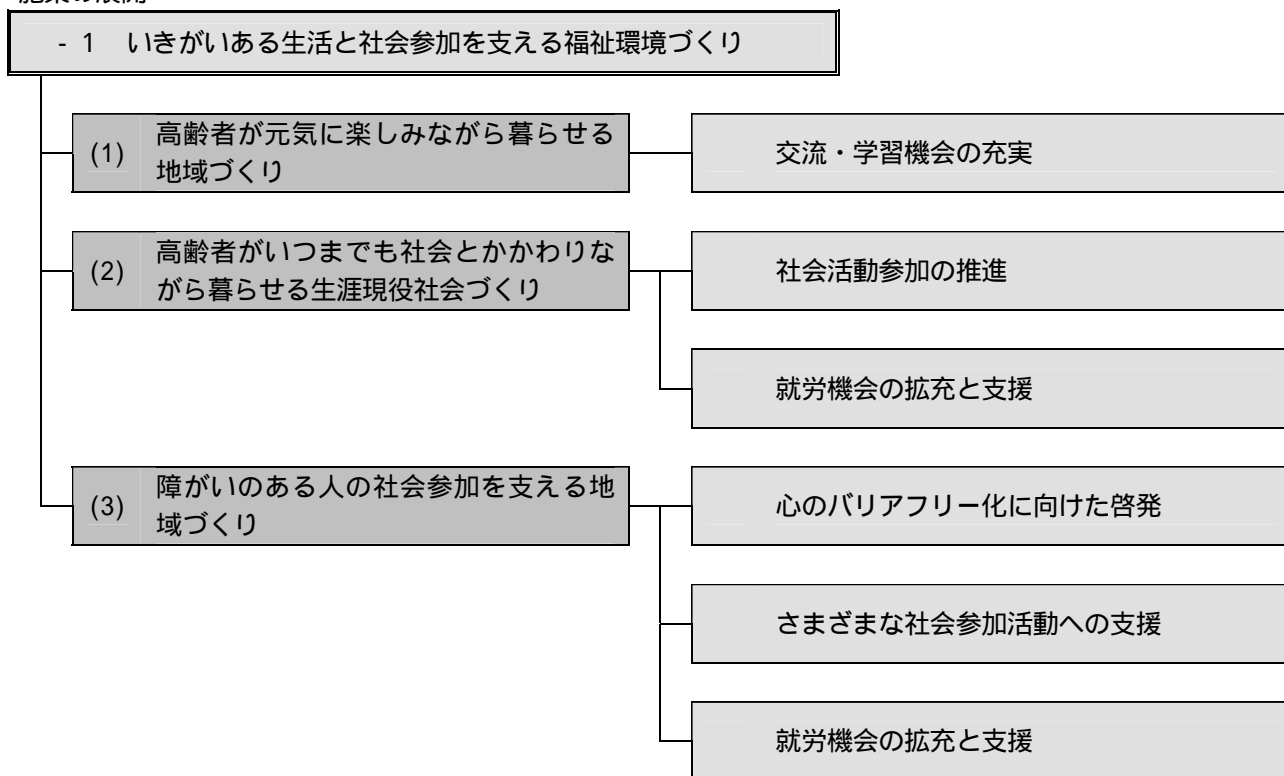
地域の宝を守り・育み・活用できる暮らし

【施策体系】



- 1 いきがいある生活と社会参加を支える福祉環境づくり [健康・福祉]

施策の展開



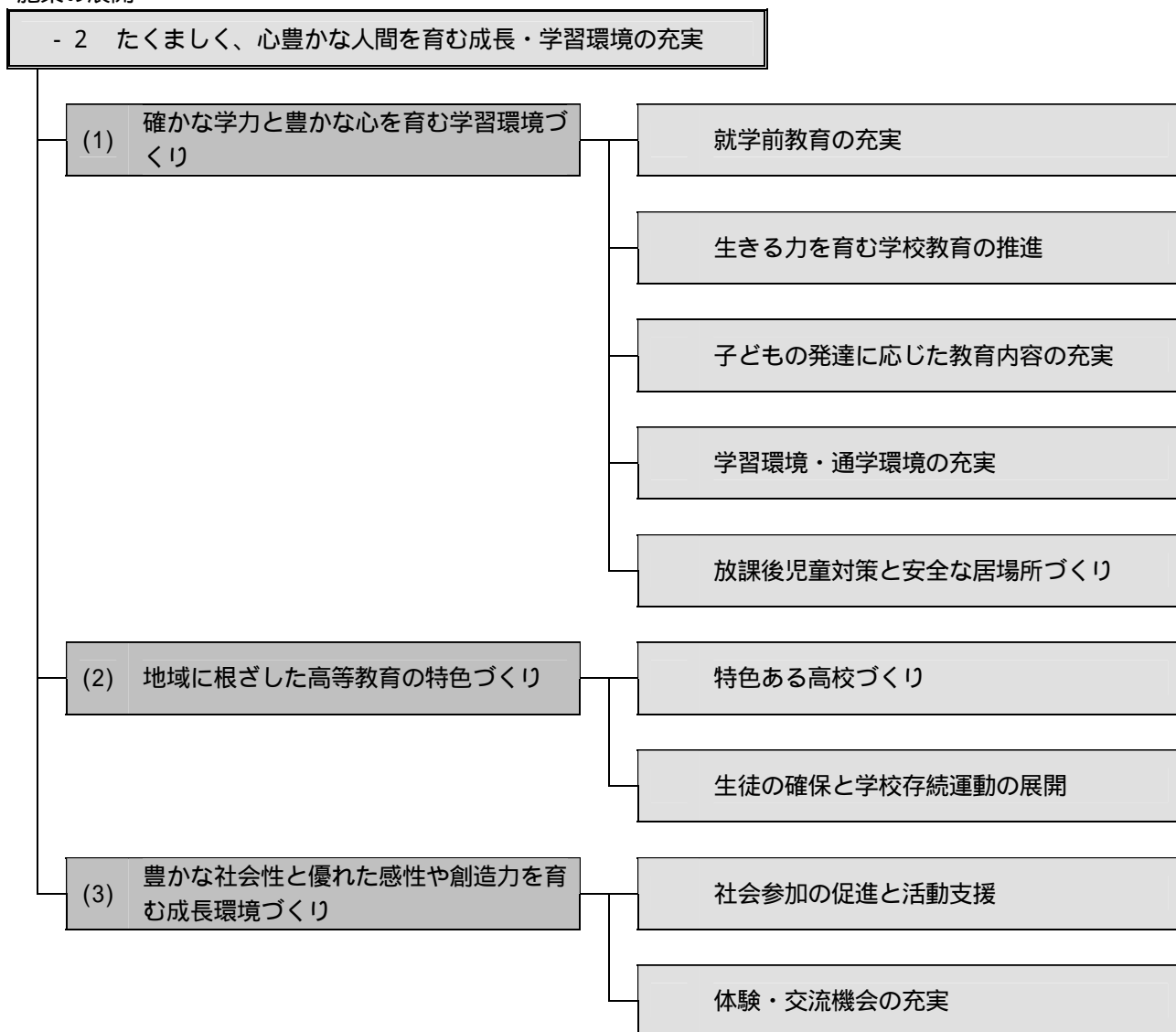
施策の方向性

(1) 高齢者が元気に楽しみながら暮らせる地域づくり	
交流・学習機会の充実	
	展望
老人クラブへの支援を充実し、介護予防や健康づくりの学習、交流や文化、スポーツ・レクリエーションなどの活動を推進します。	
いしずえ大学など、高齢者の多様な学習機会を充実します。	
身近で気軽に参加できる交流・学習活動ができるよう、活動を牽引するリーダーを育成するとともに、活動の場づくりを推進します。	
(2) 高齢者がいつまでも社会とかわりながら暮らせる生涯現役社会づくり	
社会活動参加の推進	
	展望
高齢者の知識や技術、経験が生かされる地域活動や各種ボランティア活動への主体的な取り組みと参加を推進します。	
就労機会の拡充と支援	
	展望
高齢者の知識や技術、経験を生かした起業化など、就労機会の拡大に向けた主体的な活動に対する支援を拡充します。	
高齢者事業団の運営に対する支援を充実します。	
地元企業等へ的高齢者雇用を啓発、推進します。	

(3) 障がいのある人の社会参加を支える地域づくり		
心のバリアフリー化に向けた啓発		展望
	「障がいはその人の個性」という理解や障がいそのものに対する正しい知識の啓発を推進します。	
さまざまな社会参加活動への支援		展望
	障がい者がスポーツ・レクリエーション・文化など、多様な活動に参加する機会を拡充します。	
	社会参加を促進するため、移動支援サービスなどの外出支援を充実します。	
	障がい者の社会活動参加を支える団体等の育成と支援を充実します。	
就労機会の拡充と支援		展望
	働く意欲のある障がい者が、その能力を十分に活気できるよう、ハローワークなど関係機関と連携と、事業所等への働きかけを強化し、就労を推進します。	
	訓練や支援を通じて、就労へと発展するよう、訓練施設や就労支援サービスを充実します。	

- 2 たくましく、心豊かな人間を育む成長・学習環境の充実 [成長・学習]

施策の展開



施策の方向性

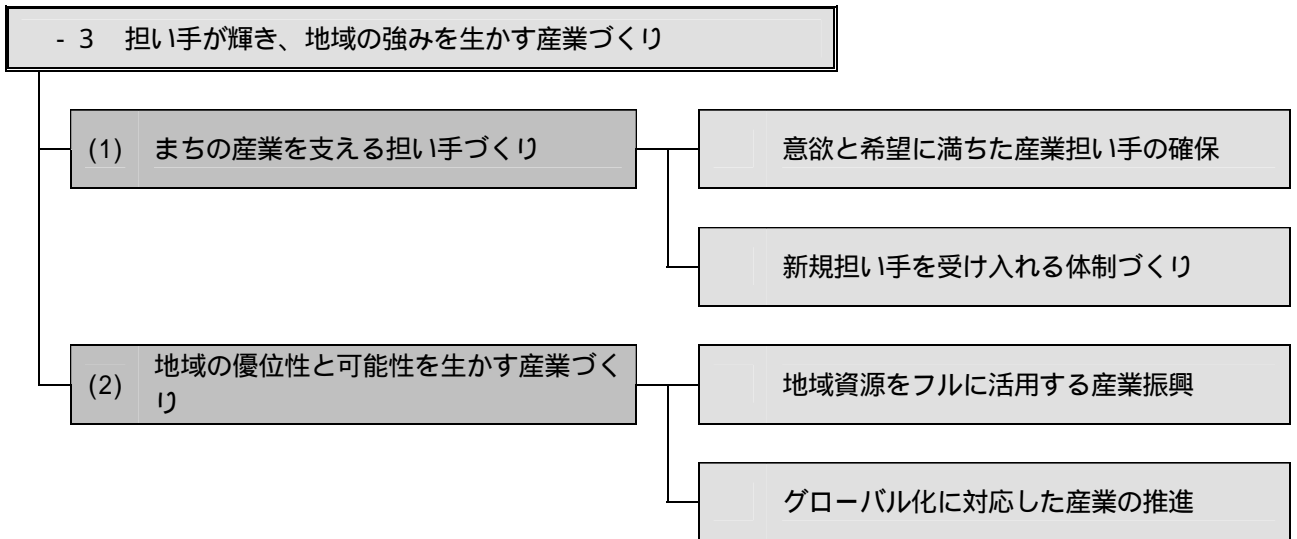
(1) 確かな学力と豊かな心を育む学習環境づくり	
就学前教育の充実	
	展望
教育内容の充実や健全な運営を図るため、私立幼稚園への支援を充実します。	
幼稚園・保育所、小学校、中学校の教育の連続性を重視し、交流機会や研修機会の充実など、連携に向けた取り組みを推進します。	
家庭と連携しながら健康教育を推進します。	
道徳性の芽生えを育む取り組みを推進します。	
子どもの発達の状況に応じた特別支援教育を導入します。	
就学を促進するため、保護者負担の軽減に取り組みます。	

生きる力を育む学校教育の推進		展望
	学力の向上とあわせ、豊かな感性や道徳性を育むため、情操教育を推進します。	
	信頼される学校づくりを進めるため、学校の教育力・経営力の向上に取り組みます。	
	指導方法の工夫・改善につながる研修機会の充実など、教職員の指導力の向上とともに学校現場で発生するさまざまな問題に対応し、教職員が指導に集中できる環境づくりに努めます。	
	環境問題や情報化・国際化など、社会情勢に対応した教育を推進します。	
	子どもの発達段階に応じた健康教育や食育を推進します。	
	食の安全性を確保しつつ、地元食材の使用や栄養バランスに配慮して、おいしい給食を効率的な運営のもとに提供します。	
	部活動やクラブ活動への支援を充実します。	
子どもの発達に応じた教育内容の充実		展望
	一人ひとりを大切に特別支援教育を推進するとともに、関係機関の連携を強めて学習支援体制を充実します。	
	軽度発達障がいの子どもの適切な教育を推進します。	
学習環境・通学環境の充実		展望
	安心した学校生活を送ることができるよう、耐震化や老朽化への対応など、適切な学校施設の維持に努めます。	
	子どもが安全に通学できるよう、通学路の安全確保に努めるとともに、保護者や地域と連携し安全指導を推進します。	
	いじめや不登校などの心の問題に対する相談体制・指導體制を充実します。	
	家庭や地域との連携により、いじめや非行等の早期発見、早期解決に取り組みます。	
	子どもの減少や望ましい学習環境のあり方を検討し、小中学校の適正配置に取り組みます。	
放課後児童対策と安全な居場所づくり		展望
	放課後子どもプランに基づく放課後クラブ・放課後スクールを充実し、安全安心な子どもの居場所を確保します。	
	高校生ボランティアも含め、指導員の育成とともに、学校や地域の関係団体等と連携し、放課後クラブ・放課後スクールの運営体制の充実を推進します。	
	安全で安心できる居場所づくりとして、児童館の機能・活動を充実します。	

(2) 地域に根ざした高等教育の特色づくり		
特色ある高校づくり		展望
	総合学科をはじめ、福祉・医療や環境など、社会情勢に対応した学科への転換について検討を促進します。	
	特色づくりや魅力の向上につながる学校事業への支援を充実します。	
	上富良野高校を支援する活動団体など関係機関との連携を強め、特色ある学校づくりに取り組みます。	
生徒の確保と学校存続運動の展開		展望
	近隣市町村も含めた入学へのPRを行うとともに、保護者の負担軽減など、就学支援を充実します。	
	上富良野高校存続に対する町民への啓発など、地域ぐるみの存続運動を展開します。	
(3) 豊かな社会性と優れた感性や創造力を育む成長環境づくり		
社会参加の促進と活動支援		展望
	まちづくり活動やボランティア活動など、地域活動への参加を促進するとともに、参加しやすい環境づくりを推進します。	
	子ども会活動をはじめ、青少年団体活動への支援を充実するとともに、主体的な活動展開が図られるよう、指導者・青少年リーダーを育成します。	
体験・交流機会の充実		展望
	生活を豊かにする知恵・知識・技術の習得など、多様な体験機会を充実します。	
	豊かな社会性を育むため、仲間・世代間・地域間交流など、あらゆる交流機会を充実します。	
	仲間づくりや自主的な活動の場として、公共施設等を弾力的に運用し、交流や活動の場を拡大・確保します。	

- 3 担い手が輝き、地域の強みを生かす産業づくり [産業・雇用]

施策の展開



施策の方向性

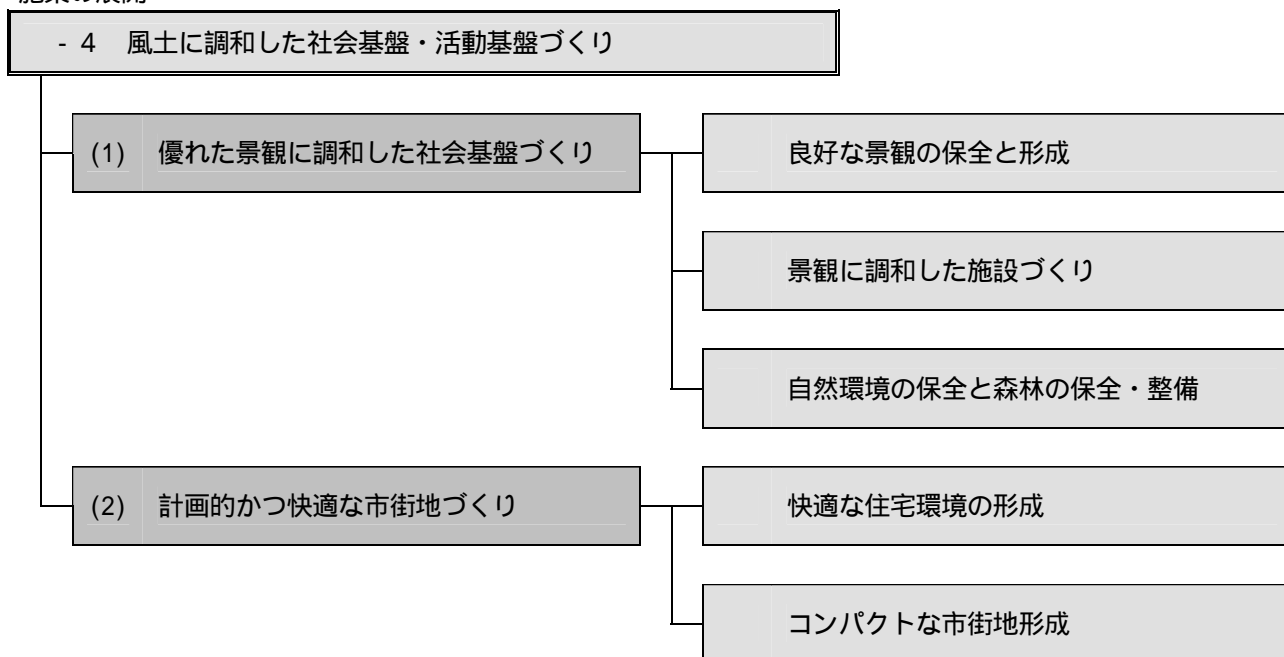
(1) まちの産業を支える担い手づくり		
意欲と希望に満ちた産業担い手の確保		展望
共通	児童・生徒への就業教育を充実し、働くことの理解と就業意欲の向上につなげます。	
農業	認定農業者・就農者や法人営農など、今後を担う農業者を対象とした先進的経営への研修や就農体験等により、農業へ関心と経営感覚・意欲を高めます。	
	農業法人化による雇用や家族経営協定など、就農方法の多様化を促進します。	
林業	林業への関心と就業意欲を高めるための啓発や研修機会を充実します。	
商工	経営講座や先進的経営との接触など、若手商業者や起業家を対象とした研修機会等を充実し、起業意欲の向上など、担い手の育成につなげます。	
新規担い手を受け入れる体制づくり		展望
共通	U・J・Iターン者を対象とした就労相談など、受け入れ体制を充実します。	
農業	就農体験や就農相談の充実など、新規就農者が就農しやすい条件整備を推進します。	
商工	創業・起業への相談体制を充実します。	

(2) 地域の優位性と可能性を生かす産業づくり		
地域資源をフルに活用する産業振興		展望
観光	地域資源やまちの産業を熟慮し、町民や観光客などのニーズに対応する観光基本計画を策定し、戦略的な観光を推進します。	
	観光イベントの充実、観光施設や文化施設などの連携と自然や農業などの体験型ツーリズムを促進し、滞留・滞在・通年型の観光を推進するとともに、移住や二地域居住につなげます。	
	温泉資源を活用した観光客の誘致・町民の保養を推進します。	
	観光情報の積極的な発信と充実、まちぐるみのホスピタリティ向上に向けた取り組みを推進します。	
	効果のある、観光の広域連携を推進します。	
*グローバル化に対応した産業の推進		展望
観光	多言語対応の観光情報の発信をはじめ、パンフレットや案内標識などの充実を図るなど、外国人観光客の積極的な宣伝誘致に取り組みます。	
	外国人観光客の増加が見込まれることから、語学やホスピタリティ表現など、新たな展開に対応する体制づくり、人材育成を推進します。	

* グローバル化： 経済活動や社会活動等が地球規模でつながり広まっていくこと

- 4 風土に調和した社会基盤・活動基盤づくり [社会基盤・環境]

施策の展開



施策の方向性

(1) 優れた景観に調和した社会基盤づくり	
良好な景観の保全と形成	
	展望
街道景観、丘陵・田園景観、市街地景観、山岳景観など、それぞれの景観特性に応じた景観整備を推進します。	
良好な景観を形成するため、視点場や滞留拠点、その周辺の整備を推進します。	
景観行政団体の指定を受け、景観基本計画の策定と景観規範を制定し、実効性のある景観の保全・形成につなげます。	
町民や事業者など、景観に関する意識や理解を深めるの啓発・教育を推進します。	
町民・団体等が行う景観形成事業への支援を充実します。	
景観に調和した施設づくり	
	展望
機能性や経済性にも配慮しつつ、周辺の景観と調和の取れた公共施設整備を推進します。	
国・他の地方公共団体が実施する公共事業との調整を十分に図り、統一感のある公共施設整備につなげます。	

自然環境の保全と森林の保全・整備		展望
	まちのシンボルでもある十勝岳一帯の自然を保全します。	
	環境保全や水源かん養など、森林の持つ*公益的機能が発揮されるよう保全・整備を推進します。	
	自然環境や森林に対する理解を深めるため、レクリエーションの場や自然環境教育、体験活動の機会を充実します。	
(2) 計画的かつ快適な市街地づくり		
快適な住宅環境の形成		展望
	道路や下水道などの生活基盤の整備・維持、身近な自然の保全に努め、快適な住宅環境づくりにつなげます。	
	耐震診断や耐震改修など、安全な住宅づくりに向けた指導・啓発を推進します。	
	公営住宅の改築・改善・改修を計画的に行い、居住水準の向上に努めるとともに、高齢者や障がいのある人に配慮した整備を推進します。	
*コンパクトな市街地形成		展望
	人口減少への対応や、効率の良い生活基盤の整備・維持を推進するため、市街地域の拡大・拡散を抑制し、散在する空き地等の流動化に努め、有効な土地利用につなげます。	
	街なか交流・生活など、多様な機能の誘導を図るとともに、街なかにおける定住人口の増加につなげます。	

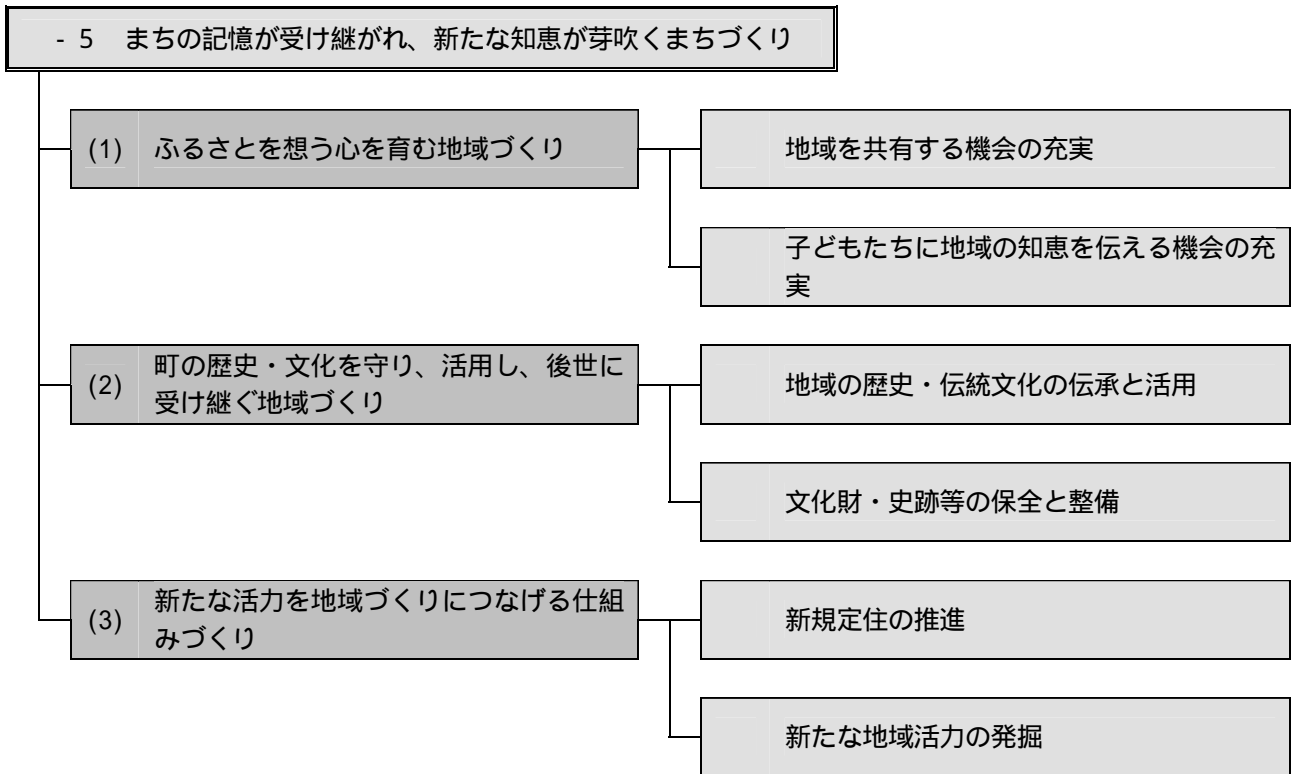
* 公益的機能： 一般（社会全般）への利益につながる、公共性の有した機能

* コンパクトな市街地（コンパクト・シティ）

： 人口減少や高齢化社会に対応したまちづくりとして、まちの中心部に主要な機能を集約し、市街地をコンパクトに保ち、歩いて行ける範囲を生活圏と捉え、コミュニティの再生や市街地の活性化につなげる考え方

- 5 まちの記憶が受け継がれ、新たな知恵が芽吹くまちづくり [家庭・地域]

施策の展開



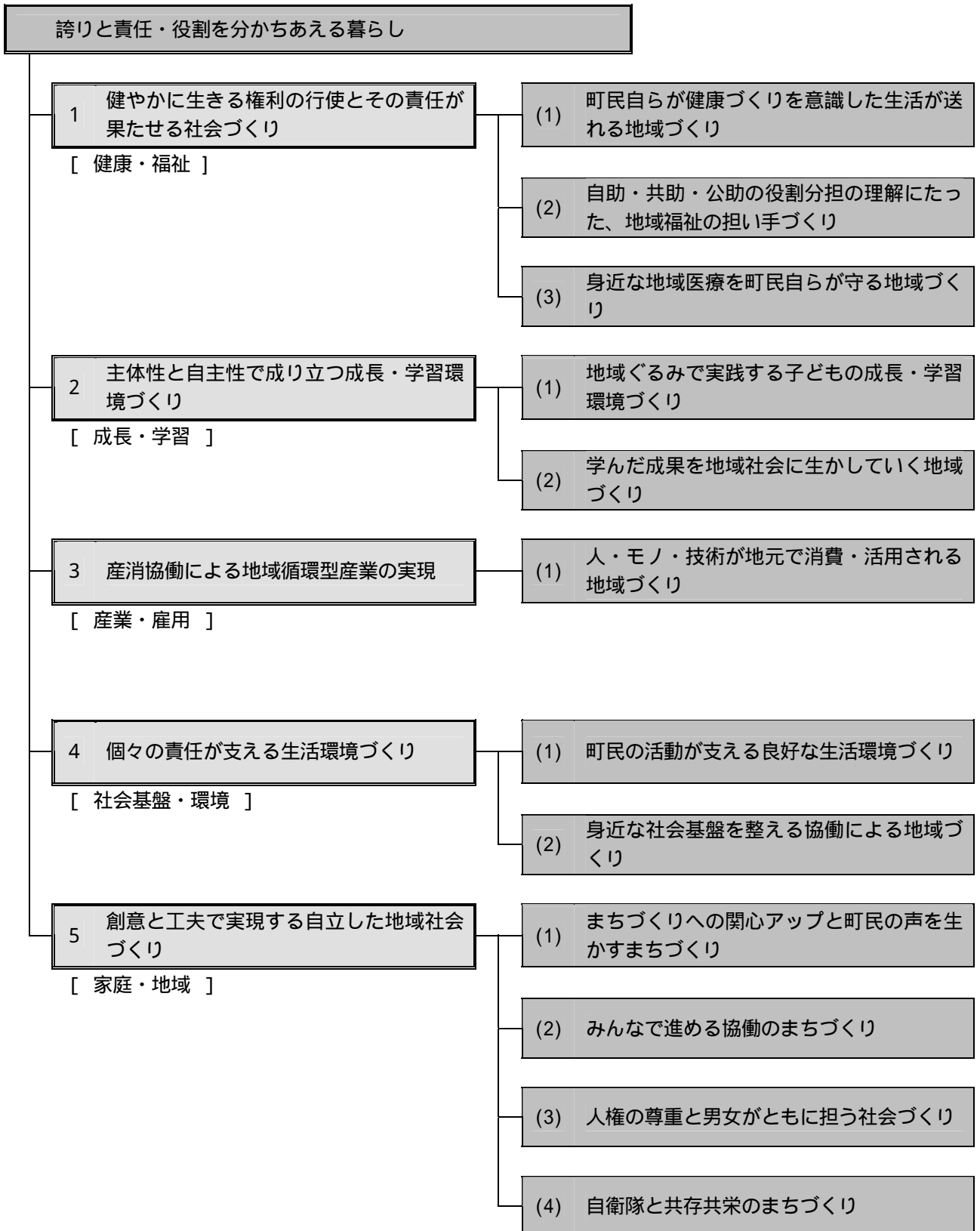
施策の方向性

(1) ふるさを想う心を育む地域づくり		
地域を共有する機会の充実		展望
	地域の成り立ちを学ぶ機会を充実します。	
	地域の魅力や今を理解・共有する機会を充実します。	
子どもたちに地域の知恵を伝える機会の充実		展望
	地域に伝わる暮らしの知恵を学ぶ機会を充実します。	
	手づくりの遊びの技術を学ぶ機会を充実します。	
(2) 町の歴史・文化を守り、活用し、後世に受け継ぐ地域づくり		
地域の歴史・伝統文化の伝承と活用		展望
	地域に伝わる伝統芸能や行事の伝承とともに、その活用を推進します。	
	伝統芸能などの伝承・保存活動を行う団体等への支援を充実します。	
	新しい郷土芸能の定着に向けた支援を充実します。	

文化財・史跡等の保全と整備		展望
	文化財・史跡を適切に保全します。	
	文化財・史跡等に関する積極的な情報発信を通じて町民の関心を高めるとともに、保存活動に関わる人材を育成します。	
	郷土史の調査・研究活動など、主体的に取り組む活動団体等への支援を充実します。	
	郷土館と開拓記念館を適切に運営するとともに内容を充実します。	
(3) 新たな活力を地域づくりにつなげる仕組みづくり		
新規定住の推進		展望
	地域間競争を意識した情報発信や相談窓口の機能充実など、新規定住に向けた受け入れ体制を充実します。	
新たな地域活力の発掘		展望
	町民や移住者が持っている知識や技術を顕在化し、それらを地域づくりに生かす活動の場を創出します。	

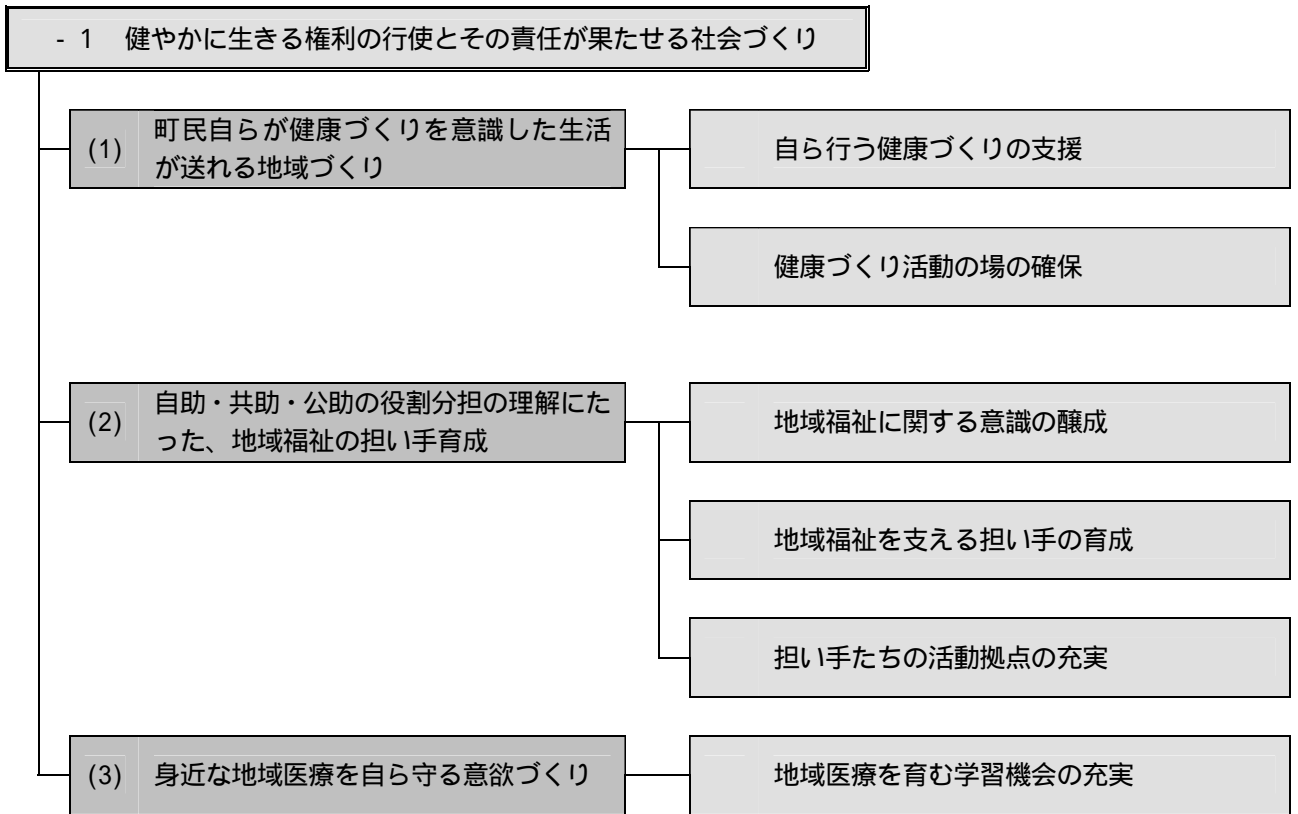
誇りと責任・役割を分かちあえる暮らし

【施策体系】



- 1 健やかに生きる権利の行使とその責任が果たせる社会づくり [健康・福祉]

施策の展開



施策の方向性

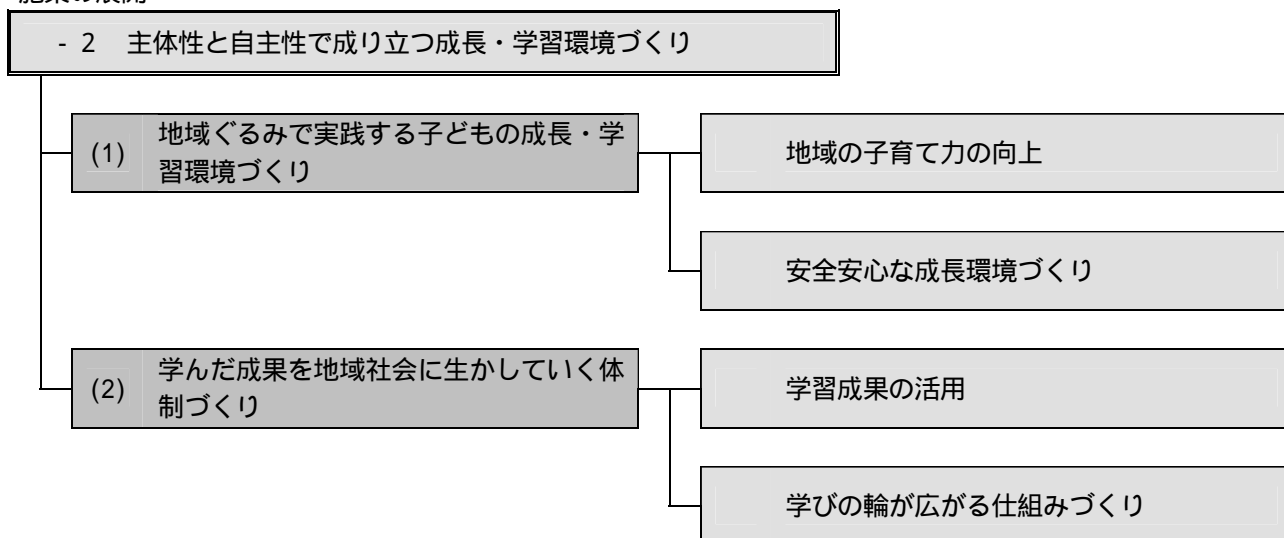
(1) 町民自らが健康づくりを意識した生活を送れる地域づくり	
自ら行う健康づくりの支援	
	展望
健康意識を高め、健康づくりへの理解を深めるため、健康づくりに関する情報発信や各種健康教室などの学習機会を充実します。	
町民の主体的な健康づくり活動への支援を充実します。	
健康づくり活動の場の確保	
	展望
健康づくり活動の拠点として、公共施設やコミュニティ施設の活用を推進します。	
公園や道路など、身近な公共施設を活用した日常的な健康活動を推進します。	

(2) 自助・共助・公助の役割分担の理解にたった、地域福祉の担い手育成	
地域福祉に関する意識の醸成	
	展望
*自助・共助・公助のあり方の理解にたった、地域福祉に対する意識を醸成するため、啓発とともに学習・研修機会を充実します。	
児童生徒の社会福祉への理解と関心を高め、地域福祉に対する意識を醸成するため、福祉に関する社会体験の場を積極的に創出します。	
地域福祉を支える担い手の育成	
	展望
福祉ボランティア活動に参加しやすい環境づくりと活動を支える人材の育成を進め、町民の主体的な活動を推進します。	
NPO団体や民間福祉団体のサービス活用を進めるとともに団体を育成します。	
担い手たちの活動拠点の充実	
	展望
ボランティア・NPO団体などが行う主体的な福祉活動への支援を充実します。	
地域福祉活動拠点の機能充実と有効利用を推進します。	
(3) 身近な地域医療を自ら守る意欲づくり	
地域医療を育む学習機会の充実	
	展望
地域社会全体が地域医療・救急医療の実態を正しく認識し協力し合いながら地域医療を育むことができるよう、医療の現状や課題等の学習機会拡充と啓発を推進します。	

- * 自助・共助・公助：「補完性の原則」であり、個人の尊厳を最大限に尊重することが前提として
- 「自助」/ 自分が出来ることは、自らの責任で行うこと
 - 「共助」/ 自分だけでは解決や実施することが困難なことについて、周囲や地域が協力して行うこと。
 - 「公助」/ 個人や周囲、地域あるいは民間の力では非効率なこと、解決できないことについて、公共（公的機関）が行うこと

- 2 主体性と自主性で成り立つ成長・学習環境づくり [成長・学習]

施策の展開



施策の方向性

(1) 地域ぐるみで実践する子どもの成長・学習環境づくり	
地域の子育て力の向上	
	展望
子どもの権利の普及・啓発を行い、子どもが健やかに成長できる社会づくりを推進します。	
地域全体が子どもの成長を支えるという意識を醸成します。	
地域の子育て力による、*ファミリー・サポート・センター事業を導入し、託児支援を充実します。	
仕事と子育てが両立できる社会づくりに向けて、子育て家庭が働きやすい環境づくりを事業所等に働きかけます。	
総合的な地域力を発揮して学校運営を支援する、学校支援地域本部事業を推進します。	
安全安心な成長環境づくり	
	展望
関係団体間の連携を強め、地域ぐるみによる、成長環境の浄化活動を推進します。	
子ども・青少年自身はもとより、関係する問題・課題への相談体制を充実します。	
(2) 学んだ成果を地域社会に生かしていく体制づくり	
学習成果の活用	
	展望
自ら学習したことを、主体的に地域づくりやまちづくりへ生かす意識を醸成します。	
学習の成果を地域に還元するため、その成果を発表する機会や地域づくりやまちづくりにつなげる仕組みづくりに取り組みます。	

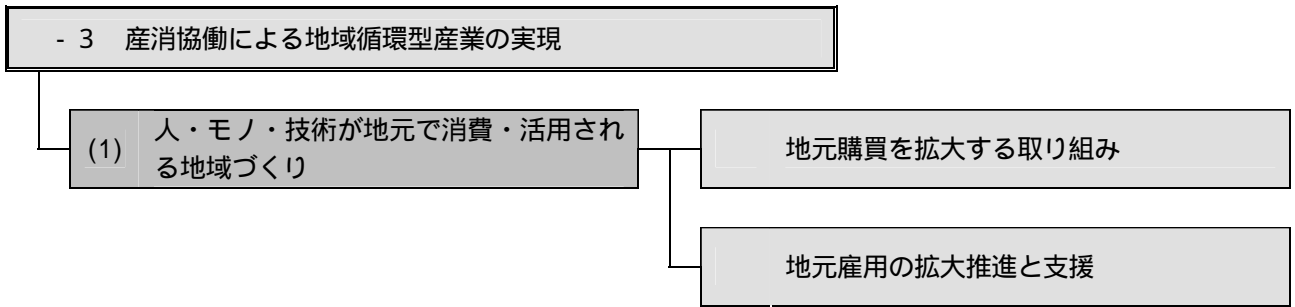
* ファミリー・サポート・センター

： 「子育ての援助を受けたい人」と「子育ての援助を行いたい人」が会員になって、お互いの理解と協力のもとに、地域のなかで育児のボランティア活動を有料で行う会員組織

学びの輪が広がる仕組みづくり		展望
	町民が行う多様な学習活動を広く町民に情報発信し、町民の学習意欲の高揚につなげます。	
	学習者が次の学習指導者として、主体的な活動が広がるよう、人材の登録とともに利活用を推進します。	

- 3 産消協働による地域循環型産業の実現 [産業・雇用]

施策の展開

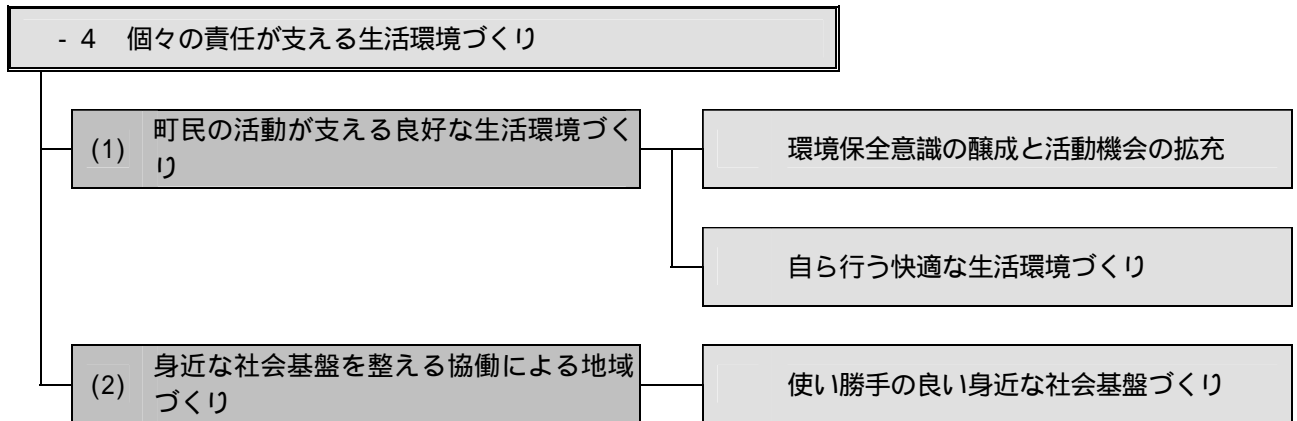


施策の方向性

(1) 人・モノ・技術が地元で消費・活用される地域づくり		
地元購買を拡大する取り組み		展望
共通	地元購買の拡大に向けた取り組みを推進します。	
	町内で取り扱う良いモノ・良い技術の情報を積極的に発信します。	
	町民等が行う地元購買活動に対する支援を充実します。	
地元雇用の拡大推進と支援		展望
雇用	地元事業者の雇用に関する情報を積極的に発信します。	
	新卒者などの新規雇用に取り組む事業者に対する支援を拡充します。	

- 4 個々の責任が支える生活環境づくり [社会基盤・環境]

施策の展開

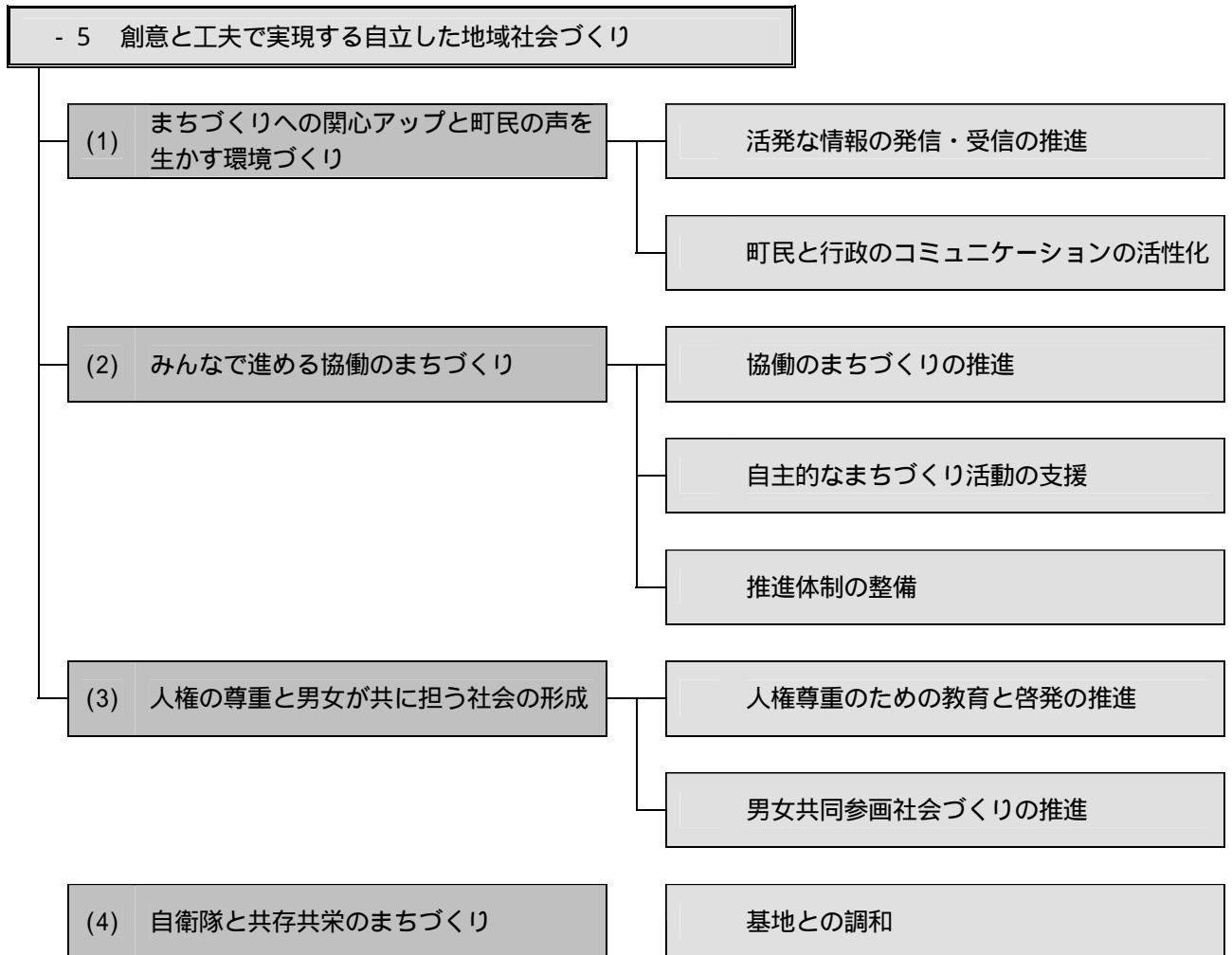


施策の方向性

(1) 町民の活動が支える良好な生活環境づくり		
環境保全意識の醸成と活動機会の拡充		展望
	環境に関する啓発や教育を推進し、町民の環境保全に対する意識の醸成につなげます。	
	循環型社会づくりに向けた活動など、環境に関する情報を積極的に発信し、町民の活動参加を促進します。	
自ら行う快適な生活環境づくり		展望
	町民・地域・団体などが主体的に行う美化活動・環境保全活動を支援します。	
	家庭・地域・職場での緑化やガーデニングを促進します。	
(2) 身近な社会基盤を整える協働による地域づくり		
使い勝手の良い身近な社会基盤づくり		展望
	身近な公共施設の整備など、計画段階からの町民参画を推進します。	
	身近な公共施設の協働運営を実現するため、その仕組みを研究し導入します。	
	身近な公共施設の有効な利活用を目的に、町民や地域が行う活動・運営に対する支援を検討します。	

- 5 創意と工夫で実現する自立した地域社会づくり [家庭・地域]

施策の展開



施策の方向性

(1) まちづくりへの関心アップと町民の声を生かす環境づくり	
活発な情報の発信・受信の推進	
	展望
行政運営や町の動きなど、積極的かつ正確に情報を発信します。	
気軽な情報交流の機会として、町行政ホームページとかみふらの交流広場を充実します。	
町民と行政のコミュニケーションの活性化	
	展望
町民と幅広く、有意義な意見交流を図るため、その手法の研究とともに交流機会を充実します。	
広聴手法の研究とともに、広聴機会を充実します。	

(2) みんなで進める協働のまちづくり		
協働のまちづくりの推進		展望
	自治基本条例に基づく自治運営を着実に進めます。	
	自助・共助・公助を分かり合える機会を創出・充実します。	
	さまざまな分野・各段階での町民参加・町民参画を推進します。	
自主的なまちづくり活動の支援		展望
	町民の主体的なまちづくり活動に対する支援を充実します。	
	町民の意見やアイデアを具現化するための仕組みを研究・導入します。	
推進体制の整備		展望
	庁内に、協働による事業を総合的に推進する体制を整備するとともに、職員の協働に対する意識を高めます。	
	協働による事業の推進については、町民自らが評価できる仕組みを研究・導入します。	
(3) 人権の尊重と男女が共に担う社会の形成		
人権尊重のための教育と啓発の推進		展望
	人権に関する意識を醸成するため、あらゆる場面での教育・啓発を推進します。	
	あらゆる人権侵害を解消するため、人権擁護委員や人権擁護機関と連携し適切に対応します。	
男女共同参画社会づくりの推進		展望
	男女共同参画意識を醸成するため、あらゆる場面での普及・啓発を推進します。	
	仕事と家庭、社会活動との調和が取れた生活を実現するため、総合的な施策・事業を展開します。	
	政策・方針決定過程への男女共同参画を推進します。	
(4) 自衛隊と共存共栄のまちづくり		
基地との調和		展望
	自衛隊が有する豊富な人材、多様な機能をまちづくりに生かすことができるよう、関係団体と連携し、駐屯地との交流促進、信頼関係の維持に努めます。	
	防衛施設周辺整備事業を積極的に活用し、基地との調和につなげます。	

* 男女共同参画： 男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会づくりのこと